



しぶし 11

平成 18 年 11 月号
NOVEMBER

鹿児島県志布志市

CONTENTS No.11

- 02 特集 さんふらわあ
- 05 男女で作るうるおいと活力のあるまち
- 06 まちの話題
- 14 教育委員会情報ネット
- 27 保健師メモ
- 33 文芸コーナー

10月18日に有明国民運動場（市役所隣）で開催された第1回志布志市小学校陸上記録会には市内18校の5・6年生が集まり日頃鍛えた成果を発揮しました。記録会の結果は21頁をご覧ください。





さんふらわあ志布志航路撤退について

新聞など、各報道機関で「さんふらわあ」の志布志航路撤退が取りざたされ市民の皆様には大変ご心配をおかけしています。現在、志布志市では、この問題について様々な存続活動を行っています。



本田修一志布志市長

「さんふらわあ」問題について

10月13日に、(株)ブルーハイウェイライン西日本から、原油の高騰などによる採算性の悪化等を理由に「さんふらわあ志布志航路撤退」について説明を受けた際には、これまで撤退について何の情報も無く驚きを隠せませんでした。

「さんふらわあ」は、皆さんご存知のように、志布志市はもとより大隅半島、そして鹿児島県にとって、商業、観光、物流に無くてはならないものです。

その後、報道各社の報じられているとおり、様々な方や関係機関に働きかけ、市内各種団体による「さんふらわあ志布志航路存続協議会」を設立するなど、存続に向けて協議を行ってまいりました。万が一、撤退となった場合に市に対する影響の大きさについては、日が経つにつれ危機感が高まり、志布志市だ

けではなく、今後は県にも主体的に取り組んでもらうように要請を行ってまいります。

しかし、企業にとって採算が合わない航路を存続させることは難しいと思われまます。

市で協力できることはないか、国内・国外航路の集荷のため、志布志港ポートセールス推進協議会などでも、乗客や集荷の増進に向けて模索を続けているところでです。

また10月27日に(株)ブルーハイウェイライン西日本大阪本部に存続協議会で訪問し、これまでの取り組みについての説明をし、市民全体の声として、存続要望を行いました。

機会があれば存続に向けて何度でも協議を重ね、絶対に志布志港から「さんふらわあ」の姿が消えることが無いように努力を続けます。

私たちは行政の立場として、全面的に取り組みますが、市民の皆さんも署名活動など、全面的に協力していただきたいと思っております。

また近く開催する、決起集会などにも多くの方に参加していただき、「さんふらわあ」存続の願いが、志布志市全体の大きなうねりとなり、航路存続につながることを期待します。



物流の動脈として多くの方がさんふらわあを利用しています

新聞など、各種報道でもありまますように、10月13日に、(株)ブルーハイウェイライン西日本の専務以下関係者が志布志市役所を訪問し、撤退を検討している旨を伝えられました。

内容は、「原油の高騰で、採算に合わず、このままでは社の存続も厳しい。より条件の良い宮崎港への寄港を来年4月1日より開始するよう検討している」というものでした。

(株)ブルーハイウェイライン西日本が運航する「さんふらわあ」は、これまで志布志港における国内物流の中心的役割を担ってきており、大隅地域をはじめとした南九州地域における経済に多大な貢献をいただいております。

平成8年には九州で唯一の中核国際港湾としての指定を受け、近年、さらにはその勢いは加速しており、国際物流拠点港湾としての地位を確かなものにしていきます。

そのような中、国内航路の最重要航路、「さんふらわあ」の志布志〜大阪航路がなくなってしまうと、志布志港に集まっていた荷物は一気に他の港へ流れていきます。これは、志布志港全体にとって、壊滅的なダメージとなります。荷物のない港の将来はありません。

志布志港の衰退は、現在建設中の新若浜地区や、東九州自動車道、都城と志布志を結ぶ地域高規格道路の建設意義さえ問われかねません。

国際物流拠点港湾、志布志港の発展は、「さんふらわあ」の存続にかかっています。



志布志港を航海するさんふらわあ

今後の対応方策について

■要望活動

さんふらわあの志布志航路撤退については、本市の産業や観光に大きく影響することから、市全体の課題として捉え、国、県などに航路の維持・支援を要請するとともに、船会社に航路存続の要望活動を行います。また、存続活動の機運を高めるため署名活動を展開します。

- ①各団体による署名活動
時期 11月中旬まで
- ②国、県及び国会議員、県議会への維持・支援の要請
時期 11月中旬
- 要望先 国、鹿児島県、国会議員、鹿児島県議会



市では存続に向けてさまざまな努力を行っています

- ③航路存続のための決起大会の実施
時期 11月下旬
- ④船会社への要望活動
要望先 (株)ブルーハイウェイライン西日本
(株)商船三井
- 各種団体との連携
航路存続へ向けた活動をするため、大隅総合開発期成会や南九州総合開発協議会など関係団体との連携を図ります。
- 利用促進活動
各団体において、さんふらわあの更なる利用促進を図り、存続に向けた活動を展開します。
- ①各団体による利用促進活動
■支援活動
国、県、市及びその他関係団体による支援策について協議・検討します。

署名活動へのご協力をお願いします！

さんふらわあ 大阪〜志布志航路の存続を！

すでに、皆様にはご承知のとおり、志布志と大阪間を結ぶ「さんふらわあ」を運航いたします(株)ブルーハイウェイライン西日本から、今年度で志布志港寄港を中止し、来年度から宮崎港への寄港を開始する意向が伝えられたところです。

もし、このことが実現いたしますと、本市だけでなく、大隅半島や鹿児島県の産業に大きく影響することは間違いありません。

「さんふらわあ」志布志航路存続協議会では、志布志・大阪航路の運航維持を図るため、現在、志布志航路の存続について自治会等を通じて、署名活動を行っています。

市民の皆様におかれましても趣旨をご理解のうえ、子どもから大人まで家族全員の署名のご協力をお願いします。

■署名期間 11月24日(金)まで
■問い合わせ先
「さんふらわあ」志布志航路 存続協議会事務局
志布志市港湾商工課港湾振興係
Tel 474-1111 (261)
Fax 474-12281



男女で作る うるおいと活力あるまち

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。

暴力は、その対象や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、夫やパートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題となっています。

「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間には、地方公共団体、女性団体その他の関係団体との連携、協力のもと、社会の意識啓発等、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化することとしています。

女性支援対策推進委員会

10月6日、市役所庁議室で女性支援対策推進会議を開催しました。会に先立ち、助役から委員に委嘱状が手渡されました。この委員会は各市民団体、企業、PTA、保育園代表等の10人で構成され、女性が一人ひとりの個性と能力を発揮できる社会の実現にむけて、女性が必要とする支援のあり方を考え市政に反映させることを目的としています。

第1回の委員会では、市内の所属団体や小グループなどの会議の中に出向き、たくさんの女性の声を聴取し支



多くの方が参加し意見交換しました

援を受けたい、支援をしたいなど皆さんで検討し進めていきます。

■女性支援推進委員名簿

氏名	備考
迫田 祐子	女性連絡協議会
森村 律子	社会福祉協議会
小野 芳枝	保育園
白坂真奈美	市PTA会員
牧枝みゆき	生涯学習
谷川 淳子	企業
春田 良子	ボランティアなかよし
田中 郁子	読み聞かせグループ
川畑 充子	いちの会
山之内恵子	商工会女性部

～ドメスティック・バイオレンス (DV) について～

ドメスティック・バイオレンスとは、日本語に直訳すると「家庭内暴力」となるが、一般的には、夫や恋人など親密な関係にある、又はあった男性から女性に対して振るわれる暴力のこと。暴力には、殴る、蹴るといった身体的な暴力だけでなく、無視したりののしったりする精神的暴力、性的行為の強要などの性的暴力、金銭的自由を与えないなどの経済的暴力、人間関係や行動を監視したり制限したりするなどの社会的暴力などが含まれる。

「配偶者暴力相談支援センター」とは、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図るための業務を行う施設で、鹿児島県では婦人相談所と県男女共同参画センターが指定されています。

配偶者から暴力を受けた場合



被害者	加害者	保護命令発令
配偶者暴力相談支援センター(相談) ※ ・医学的、心理学的な指導 ・一時保護(民間シェルター委託等) ・各種情報の提供 ・その他の支援		
警察(相談・通報) ※ ・暴力の制止 ・被害者の保護 ・被害防止のために必要な措置		
地方裁判所支援センター ※ 保護命令申立て(公証人の認証) ※書面の提出など(求めに応じて)		

■夫の暴力などの相談
鹿児島県婦人相談所 Tel 099-222-1467

『食を考える』講演会を開催します!

- 開催期日 11月20日(月) 午後7時から9時まで
- 場所 有明農村環境改善センター
- 講師 角屋敷 まり子氏 (正食クッキングスクール講師)

※玄米の試食などもあり、大変楽しい講演会です。皆様の参加をお待ちしています。



角屋敷まり子先生

さんふらわあの就航から存続協議会設立までのながれ

年月	内容
昭和52年1月	日本高速フェリーが志布志～大阪間に「さんふらわあ」を就航させる
平成2年11月	商船三井グループのブルーハイウェイラインが同航路を買収
平成5年3月	さんふらわあ「さつま」就航
平成5年8月	さんふらわあ「きりしま」就航
平成9年4月	さんふらわあ「さつま」に代わり「さっぽろ」が就航
平成11年4月	さんふらわあ「さつま、きりしま」が再就航
平成12年4月	ブルーハイウェイライン西日本に分社化
平成13年2月	商船三井がフェリー事業再編の一環として、ブルーハイウェイラインとブルーハイウェイライン西日本を6月末で解散し、志布志～大阪航路は同グループのダイヤモンドフェリーが運航を引き継ぎ、宮崎へ追加寄港すると発表する。しかし、宮崎県が、岸壁の使用を許可しなかったことから、同航路の就航は白紙になる
平成13年8月	商船三井東京本社及びブルーハイウェイライン西日本(大阪本部)に同航路の継続を要望し継続となる
平成13年9月	(株)ブルーハイウェイラインの解散に伴い、東京～那智勝浦(和歌山)～高知航路を廃止
平成13年10月	志布志中学校に対し、航路利用促進を図るため、修学旅行での利用を依頼する。同時に、町の補助金を付け、九州での修学旅行との価格調整を行う。(平成16年度まで)
平成14年4月	畜産物等の貨物を集荷するため運航ダイヤを変更。志布志発：18:00(旧：19:45) 大阪発：07:40(旧：09:45) 畜産物等の貨物獲得のため、ジャパンファーム(大崎町)、サンキューミート(有明町)、南九州畜産興業(末吉町)、JAそお、及び関連の運送会社に対し、さんふらわあの利用を要望
平成15年9月	外国貨物に対応するため、保税蔵置場を新設(旧志布志町助成事業)。これにより、輸入牧草、輸出タイヤの輸送ルートの確保、増加対策を行い、オーツタイヤと住友ゴムの合併に伴う輸出用タイヤの博多港への輸送ルートの変更を防ぐ
10月	志布志港国内航路利用促進事業として、志布志港国際航路利用促進協議会(助成事業)、阪急交通社と協力し、関西方面への旅客の確保を行う為、さんふらわあの旅行パックを作成。これにより、往復で1,100人程度の参加者を得る。行先は京都・姫路を巡るコースと北陸方面の2コース(同様の旅行パックを12月、16年2月にも販売)
平成17年1月	旅客の確保のため、関西方面の旅行エージェントに対し、さんふらわあを利用したツアーを企画・販売するように要請する。また、大隅地域の観光情報を提供し、観光地としての魅力をPRする(平成17年11月・平成18年2月にも同様の活動を行う)
3月	国内・国外航路の集荷のため、志布志港ポートセールス推進協議会(事務局：県港湾課)とともに、志布志港周辺の市町の企業立地担当課に対し、PR活動を行う。(都城市・末吉町・大隅町・大崎町・鹿屋市・吾平町)
10月	国内航路の旅客確保のため、鹿児島市内の旅行エージェントを訪問し、集客を図る。(阪急交通社・読売旅行社・鹿児島生協・タビックス・鹿児島大学生協)
平成18年10月13日	ブルーハイウェイライン西日本より、年度内の志布志港寄港中止と宮崎航路開設の報告がある。
10月17日	国土交通省海事局訪問 大隅総合開発期成会事務局へ存続活動の協力依頼
10月18日	庁内の「さんふらわあ」志布志航路存続対策検討会を開催 南九州総合開発協議会総会での存続活動の協力依頼
10月19日	市議会の志布志港振興対策等調査特別委員会の開催
10月20日	県庁企画部、土木部、観光交流局へ存続活動の協力依頼 (社)鹿児島県トラック協会曾支部へ存続活動の協力依頼
10月23日	(社)鹿児島県トラック協会へ存続活動の協力依頼 曾支部地区商工会連絡協議会の行政懇談会での存続活動の協力依頼
10月24日	串間市他へ存続活動の協力依頼 (社)鹿児島県トラック協会曾支部役員会での存続活動の協力依頼
10月25日	大隅総合開発期成会幹事会の開催
10月26日	市内各種団体による「さんふらわあ」志布志航路存続協議会を開催
10月27日	ブルーハイウェイライン西日本大阪本部に存続協議会で訪問し、状況調査及び存続要望
10月28日	議会全員協議会で、これまでの経緯及び今後の対応方針について説明
10月31日	志布志港ポートセールス推進協議会主催のポートセミナーで存続活動の協力要請

志布志市では、現在「さんふらわあ」の存続に向けて様々な働きかけを行っています。志布志市のシンボル「さんふらわあ」の存続に向け、皆様の署名運動なども行っています。志布志市のホームページから雛形のダウンロードができますので、1人でも多くの署名をお願いします。なお、新しい情報が入りしだい市のホームページ等で情報を公開してまいります。



スタジオの前には多くの人が集まっていました

FM 志布志が開局しました

10月13日、NPO法人「志布志コミュニティ放送」によるFM志布志の本放送がスタートしました。
午後1時から始まった特別番組「スタジオへいらっしやい」の生放送では、同法人の島津陽亮理事長が開局のあいさつで「市民一人ひとりが主役のラジオにしたい」と述べました。
その後、観光協会や商工会関係者が早速PR活動を行いました。
アピア内で店舗を営む指宿良子さんは「開局を楽しみにしていました。若い人たちがスタジオを訪れたりして、街の活性化につながることを期待します」と話していました。



子どもたちは1匹ずつ優しく放流しました

大きく育ってね

10月6日、安楽川溪流の森山川で森山小学校の児童が30センチメートル程のウナギ約1000匹を放流しました。

放流に用いたウナギは、以前から子ども会の活動などで、森山校区で鯉の放流などを行っている道上徳明さんが準備したもので、大きな袋にウナギが入れられていました。

放流が始まると、最初はヌルヌルしたウナギに恐る恐る触れていましたが、しばらくすると競うように川に放していました。

6年生の片川渡己さんは「小学校のすぐ隣に川があるので毎日観察して、早く大きくなるのを見てみたいです」と話していました。

志布志城跡がきれいになりました

10月10日、志布志城跡で、志布志町建設業同志会（川畑秋男会長）による清掃ボランティア活動が行われました。

国指定史跡である志布志城跡の保存と活用のため、繁茂する下草等を伐採し、散策道を確保することを目的に行われた活動は、志布志地区内の建設業26社から52人が集まり、ビバーなどを用いて慣れた手つきで伐採作業を行いました。
作業は、朝8時から始まり、午前中できれいな散策道になりました。ボランティアに参加された皆さんお疲れさまでした。



伐採が行われ日差しの差し込む散策道になりました

夢しづく工房のイモほり

10月15日、志布志町夏井にある畑で、手作り焼酎の製造を通して、知的障害者の自立に取り組んでいる『夢しづく工房』の育てていた、さつまいもの収穫が行われました。
当日は家族をはじめ、ボランティアや都城市キャンパスの会など50人を超える人が集まりました。
休憩時間には、焼きイモなどが振る舞われ、参加者はそれらを食べながら交流を深めました。

このイモは5月に植えられ、同工房の皆さんが大事に育てたもので、市内の若潮酒造の協力により来年の3月頃には、おいしい焼酎『夢しづく』が完成し、1100本を限定販売する予定です。



皆でイモほりを楽しみ、収穫の喜びを味わいました

家族経営協定調印式

10月13日、5組の家族が家族経営協定の調印式を市役所で行いました。現在、志布志市に夫婦間、親子間での家族経営協定締結されている農家は39家族です。

農業における女性の力は大変重要なものですが、家事を含む女性の平均労働時間は男性より2時間30分以上回るなどの問題もあります。そうした中で、この協定は、家族



生徒は講師の話に聞き入りました

市職員が中学校で講話

10月6日、宇都中学校で1年生の生徒を対象に市役所職員が講話を行いました。

総合的な学習で、生徒が郷土の農林水産業に関して、もっと知ってもらおうと行われたものです。

講話を行った飯屋正文農政課長は「私の話で、農林水産業を知ってもらい、1人でも多く農業に携わってくれればと思い引き受けました」と話していました。生徒は地域の詳しい話に関心をもち聞き入っていました。



今回、家族経営協定の調印式を行った皆さん

志布志市に案内板の寄付

10月19日、大本組九州支店から志布志市長に案内板の寄付の目録が手渡されました。

同社は、国土交通省九州地方整備局発注の志布志港（新若浜地区）岸壁荷役機械基礎工事などを行っており、工事の地域社会への貢献として、地元へ何らかの貢献ができないものか検討して、案内板を設置しました。今回、市役所や各支所の案内板や、そこに掲げる看板で6か所に設置がされました。

市役所を訪れる人も「市役所の入り口付近の道路に看板があるので通り過ぎることもなくなりました」と大変好評です。

いちき串木野市の増田禎朗さんが、蓬の郷民宿事業の事業者認定を受け、10月20日、市長から認定書を受けました。
増田さんは、現在高等学校に勤務しており、来年3月の退職を機に故郷に近い、蓬の郷民宿に民宿を建て、市や市内の農家と協力してグリーンツーリズムを確立し、都市と農村の交流を図りたいとの思いがあり、民宿を始めたいことを決心していました。

また、蓬の郷は大変お気に入り、里帰りを兼ね、現在もサウナなどを利用するため「民宿村から蓬の郷は近いので、楽しみです」と話していました。

民宿の名前については現在思案中とのことですが、志布志市に新たな名所が誕生するのが楽しみです。



市長に寄付の目録が手渡されました



設置された案内板等

第98回伊崎田相撲

10月15日、伊崎田小学校土俵で第98回伊崎田相撲が開催されました。伊崎田相撲は明治41年の戊辰詔書發布を記念して始まったといわれ、現在は毎年秋の収穫を祝って行われています。当日は、朝早くから小中学生の対戦や保育園児のちびっこ相撲、伊崎田小学校区を4つの区に分けた区対抗戦、一般トーナメント戦、赤ちゃん土俵入り、化粧まわしコンテストで日が暮れるまで相撲を楽しんでいました。



繰り広げられる熱戦に会場は大変盛り上がりしました



小さな子どもたちの取り組みもありました

伊崎田相撲の2週間ほど前になると中学生と大人の力士たちが稽古の「自治会周り」を始めます。稽古のある自治会では多くの住民が稽古の観戦に集まり、稽古後は力士との交流を深め、地域一体となって力士を盛り上げて当日を迎えます。多くの地域の方に支えられて土俵に上がる力士と、それを応援する観客が一体になり伊崎田相撲は毎回、大変な盛り上がりを見せています。尚、当日の結果は次のとおりです。

- 区対抗戦の部優勝 二区
- 一般相撲トーナメント優勝 内忠介（24歳）
- 第98回三役 大関 末田裕樹 関脇 中川慶祐 小結 鍋山勝幸
- 化粧まわしコンテストの部 団体優勝 2区 最優秀賞 福末志穂、福末美穂作



子どもたちはさまざまな競技に一生懸命取り組みました

ここにはうす運動会

10月15日、有明総合体育館で『志布志療養センターにここにはうす』の第6回運動会が開催されました。

ここにはうすは早期療育の場として、地域に密着した療育支援活動を行い、希望する人はいつでも誰でも受け止めようという願いのもとに設立、運営されています。

当日は24人の園児のほか約40人のボランティアが集まりました。運動会に向けて練習を積んだ子どもたちは、できること、できる可能性のあるプログラムに真剣に取り組んでいました。

障害物競走では、それぞれに合わせた障害物が準備されており、応援席からは大きな歓声が上がりました。

宮田山でパラグライダー大会

10月8日、松山町泰野の宮田山エリヤで宮崎県パラグライダー連盟の大会が開催されました。

宮田山エリヤは都城パラグライダークラブのホームグラウンドであるため、今回の開催となりました。遠くは延岡市や宮崎市、鹿児島市からの参加があり、パラグライダーの部が45人、ハングライダーの部が4人のエントリーでした。競技は着陸地点に着陸点のマークをして、そのマークにいかに近くランディングできるかを競うターゲット競技を行いました。

競技は午前11時から午後2時まで行われ、その後、フリーフライトでは32基のパラグライダーが同時に飛ぶなど、参加者も見物に訪れた人も、空の散歩を楽しんでいました。



数多くのパラグライダーが飛び交いました

地域一体となり四浦で大運動会

10月22日、四浦小学校グラウンドで『第57回秋季大運動会』が開催されました。

校区自治会と合同で開催される運動会で、今年も小学生の児童11人が、13年ぶりに紅白に分かれて競技を行いました。昼からは応援に来た人に、地元で採れた椎茸やあけび、イノシシの肉



大勢の参加者で四浦音頭を踊りました



ゆうあい国体で活躍しました

全国障害者スポーツ大会で活躍

10月14日から16日にかけて、第6回全国障害者スポーツ大会「のじぎく兵庫大会」に志布志市から参加した持留慎吾さん（22歳）がフライングディスクで優勝、高吉修平さん（15歳）が水泳競技で準優勝するなどの活躍をみせました。

10月20日、市役所を訪れ報告を行いました。水泳等の支援コーチとして大会に参加した牧之瀬幸男さんは「この大会は大変感動しました。これからもできる限り力になりたいです」と話されました。



親子競技など保護者も大活躍しました



地区内の方が集まり運動会を楽しみました

皆が主役！村づくり運動会

10月15日、『第21回普現堂地区村づくり運動会』が開催され、上普現堂自治会、西普現堂自治会、普現堂自治会が集まり、晴天の秋空の下で爽やかな汗を流しました。

運動会には普現堂地区の1000人を超える老若男女が集まり、紅白に分かれ百足競争や金輪まわし、玉入れ、綱引きなどが行われました。慣れない競技で、転んだりする人が続出しましたが、その度に歓声が上がりました。

むらづくり委員長の原田健蔵さんは「この運動会は、地区内の高齢者なども大勢参加していただき毎年大変盛り上がりします。これからも続けていきたい」と話しました。



市内一周スタート時の山重小の6年生の児童と保護者

志布志市を一周したよ

10月7日、山重小学校の6年生13人が自転車、志布志市内48キロメートルを一周しました。

「新市誕生を記念して市内を散策したい」との子どもの願いを叶えるため、先生や保護者も一緒に計画を立て、同小の伝統になりつつある自転車一周チャレンジが実現しました。

自転車得意でない子どもも全員参加し、小学校を出発後に伊崎田、松山、尾野見を通り志布志から有明を通過して小学校に帰るという行程を1日かけて走破しました。13人の子どもたちは、市内一周を終えた達成感で一回り大きくなったようでした。



歌やおどりなどが披露されました(内之野婦人会)

皆で米寿を祝いました

10月20日、松山町泰野地区公民館で米寿祝賀会が開催されました。これまで、松山町のみで開催していましたが、市内から31人の方が集まり、共に米寿を迎えたことを喜びました。

現在の志布志市があるのは、高齢者の皆さんが、戦後の復興やこれまで地域の発展に力を尽くされたおかげです。

祝賀会では、みどり保育園児のダンスや内之野婦人会の踊りなども披露され出席された方は、楽しいひと時を過ごしていました。米寿を迎えた皆さん、これからも健康で、益々長寿を保たれますようお祈り申し上げます。



生徒の皆さんは労働の大切さと喜びを学びました

仕事の大切さを体験(有明中)

10月5・6日に有明中学校2年生の生徒が、志布志みなとロータリークラブ(町田益範会長)の協力により、レストランや保育施設、販売店、製造工場など市内各地の企業等で職場体験学習を行いました。

10月は職業奉仕月間で、同ロータリークラブの職業奉仕委員会が、労働の大切さと喜びを知ってもらおうと中学校に協力し、生徒たちは様々な職業体験をすることができました。

有限会社丸五で倉庫整理などを行った苑田賢裕さんは「重い荷物を運んだりするのは大変でした。親の苦労が少しは分かった気がします」と話しました。様々な貴重な体験ができた2日間となりました。

畑地かんがい中岳ダムの通水式

10月27日、曾於市の中岳ダムが完成し、その通水記念式典が行われました。

このダムは、曾於市、志布志市(松山地区、志布志地区)の畑地帯を対象としたかんがい用ダムで、この地域一体が、全般に火山灰土に覆われた土壌地帯で、農業生産が不安定であり、その改善のために昭和59年から工事が行われていたものです。

平成19年3月に全ての工事が完了すれば、3130ヘクタールの農地に農業用水が送られ、受益地の畑の生産性と安定性が向上することが期待されます。

また、日本の食糧自給率は現在40パーセントと大変低く、万一、国際情勢などにより食料の輸入が滞ると大変なことになります。そのためにも、畑地かんがいは大変重要なもので、関係者の皆さんはダムの完成を一様に喜んでいました。



くす玉割り等も行われました(写真右:瀬戸口助役)

鹿児島県畜産共進会で高評価

10月5・6日、曾於中央家畜市場で、第55回鹿児島県畜産共進会が開催され、志布志市からは、8頭の出品がありいずれも高い評価を受けました。

なお、今回の共進会には87頭の出場があり、第3部育種種母系群(母娘牛、孫娘牛の直系3代の1群で出場)に本市から出品された、久徳純一さんの牛が、グラントチャンピオン、農林水産大臣賞、肢蹄賞(孫娘)を受賞しました。

久徳さんは現在、生産牛約60頭を飼育しています。今回の受賞おめでとうございます。

今後ますますのご活躍を期待します。



グラントチャンピオンを喜ぶ久徳さんご夫妻



子どもたちの手により放流されるうなぎ
ウナギの放流が行われました

10月11日、志布志小学校5年1組の児童30人が、学校近くの前川(宝満寺前)にウナギの稚魚200キログラム(1万尾)を放流しました。稚魚は市内養殖業者の志布志臨海産業(山本末作社長)から提供されたもので、同社はこれまでも定期的に市内の河川に放流を行っています。生きたうなぎを直接手で触れるのは初めてという児童がほとんどで、放流されたうなぎに大きな歓声が上がっていました。



60万人目となった中島さん

ボルベリアダグリ入浴者60万人

10月11日、ボルベリアダグリの入浴者が60万人に達し、そのセレモニーが行われました。

60万人目の利用者となったのは串間市で樹医を営んでいる中島勝則さん(55歳)でした。

中島さんは週に4回通っている常連でサウナと水風呂を特に利用するそうです。「ここはきれいなので、よく利用しています。60万人目と聞いて驚きました」と花束を手に話していました。



松山支部の開会式の様子

クリーン大作戦に大勢の参加者

10月21・22日、市内の建設業者等の志布志市ふるさと協議会による河川清掃が、宮下川、前川、菱田川で行われました。

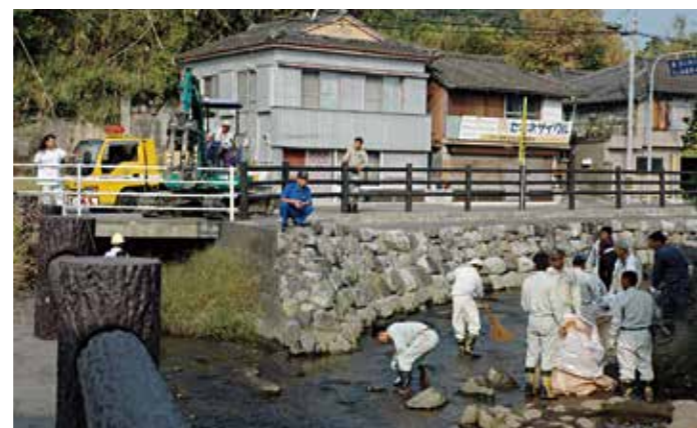
一般のボランティアによる参加者(22日のみ)も含め、延べ500人程が河川の清掃に汗を流しました。各河川とも、草木が生い茂っていましたが、同協議会の手によりきれいになりました。

3支部合わせて排出された草木の量は、10トンダンブ50台、2トンダンブ47台となりました。

また一般のボランティアで拾ったゴミも2トントラックいっぱいになり、23日にシルバー人材センターの手により分別作業が行われました。



ボランティアも多数参加しました(菱田川沿)



高浜川(前川支流)では河川のごみなども拾いました



県新人戦で優勝した相川選手

市内出身選手が柔道で活躍

平成18年度鹿児島県高等学校新人大会柔道競技の100キログラム級において、鹿児島商業高等学校2年の相川翔太選手(志布志中卒)が、優勝しました。

相川選手は小学校から志布志柔道・相撲スポーツ少年団で柔道を始め、花堂信隆先生の指導のもと、めきめきと力をつけ、もつと強くなりたいという気持ちから鹿児島市の鹿児島商業高等学校に進学しました。今後、益々の活躍が期待されます。

志布志市 暮らし LA LA SOLEIL



人生は生きがいを見つければ幸せと話す林さん

林正人さん（74歳・志布志町安楽）は、二科展に平成11年に初入選してから現在まで、8年連続の入選を果たしています。そんな林さんが、絵画を始めたのは58歳の時でした。町の生涯学習講座で2〜3年間、静物や人物を描いて基礎を学びました。若い頃は事業をしていましたが、60歳が近づくと「何か始めたい」と強く思うようになり、生涯学習のパンフレットを見ながらどれにしようか迷っていたといいます。そんな中で、絵画を選んだ理由は「体力も使わずに簡単そうだったから」と当時を振り返ります。そして、県美展に入選し、南日本



妻のシマ子さんは夫の趣味に「文句も言わず黙々と作業をしているので楽ですね。賞を取ったりすると私もなんだか嬉しいですね」と話します。

美術展に入選したのがきっかけで創作意欲が増し、現在は作品を年間25点ほど制作します。中には幅、高さとも2メートルを超すものもあり重労働となることもあります。また、作品を作っているときは朝3時から目に覚めて絵筆をとることもあるそうです。現在は、都城市立美術館をはじめ3つの美術館の委嘱作家として多忙な毎日ですが、普段は山に行ったり、自宅の菜園で野菜を作るなど気晴らしに努めています。後継者の育成より、今は自分の作品作りに没頭したいという林さんに絵画について伺うと「私の作品は『故郷』がテーマになっています。まだまだ勉強中で、毎日頑張らないと腕が落ちるし、悩みながら苦しみながら作品を作ります。作品が完成すると本当にうれしいですね。受賞できると励みになります」と話しました。これからも林さんの活躍に期待します。



絵画は料理と同じで、色々なところに工夫を積み上げて味わい深い作品に仕上げていきます。

みんなでつくる共生・協働のまちづくり



研修する伊崎田地区の皆さん（森山ビューが丘公園）

旧志布志町でスタートしたふるさとづくり委員会事業は、合併後、松山・有明地域の各地区にも設立されつつあり、新たな地域づくりが始まっています。9月に設立された伊崎田地区ふるさとづくり委員会（丸崎哲朗委員長）では、地域の将来像である地域活性化プランを作成するため、まずはふるさとづくり委員会事業の先進地を勉強しようと、10月22日、志布志地域の夏井・陣岳地区、森山地区、田之浦地区の3つの委員会を訪れ、研修をしました。また、同じく9月に設立された山重地区ふるさとづくり委員会（立山芳太郎委員長）では、10月27日、鹿屋市柳谷集落の豊哲朗さんを招

き、地域づくりの講演会を開催しました。豊重さんは「行政に頼らない住民総参加型のむらおこし」を実践するため、地元の土着菌を活用して、畜産糞尿や生ごみを堆肥に変えて販売したり、その堆肥でさつまいもなどを栽培して、その収益を基に、補助金に頼らない地域おこしに取り組むことの大切さと、地域の人々を大切にする事、地域を愛することを話されました。研修を受けた、ふるさとづくり委員の皆さんは目を輝かせて、自分たちの地域の未来を思い描いていました。今後、この取り組みが市内全域に広がることを期待します。



自分たちの故郷は自分たちで作る！参加者も真剣です（山重地区）

お知らせ Information 平成18年度宝くじ助成金により購入しました

■問い合わせ先（宝くじ助成金） 企画政策課地域政策係 Tel 474-1111（内線 254）

地域住民の健康づくり・体力づくり・仲間づくりの推進を図ることを目的とし平成18年度宝くじ助成金により玉入れ選手権用備品とフロッカー、プリンター付体脂肪計を購入しました。

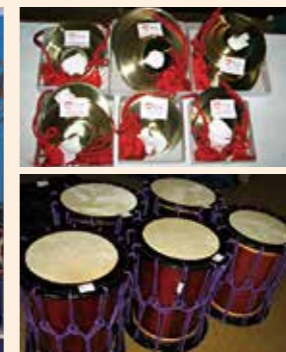
この玉入れやフロッカーは子どもから高齢者まで楽しめるスポーツです。ぜひ、地域交流のひとつとして、楽しんでみてはいかがでしょうか。

また、プリンター付体脂肪計は、尾野見地区公民館、泰野地区公民館、やっちくふれあいセンター、松山支所、城山総合公園体育館に設置してあります。メタボリック症候群にならないように、日ごろの健康チェックをして、元気に過ごしましょう！

（■問い合わせ先 松山支所教育課 Tel 487-2111）



和太鼓集団志布志千軒太鼓



地域おこしに積極的に取り組んでいる和太鼓集団「志布志千軒太鼓」。

現在、団員数15人で活動しています。長年活動を続ける中で、太鼓の傷みや不足が生じ、それを解消するために、平成18年度宝くじ助成金により太鼓の購入及び修繕を行いました。

「太鼓のすばらしさを1人でも多くの人に伝えたい」と日々練習に励んでいます。

（■問い合わせ先 教育委員会文化振興課 Tel 472-1111）

アメリカに行つて

松山中学校2年 丸野 志都恵



アメリカの友人と丸野さん

アメリカに行く時、私は、ちゃんと会話ができるかとか、アメリカの生活や人間関係や生活習慣に慣れることができるかなど、不安が多かりましたが、楽しみなこともたくさんありました。志布志市の代表として行くわけですから、それなりの成果をもって帰りたいと思えました。アメリカの空港のトイレで驚いたことがあります。日本のトイレは、中が見えないようになっていますが、トイレのドアの下部分が無いので、アメリカの人はオープンだなぁと思いました。ホストファミリーの家に着くと、マザーが私の部屋を案内してくれました。とてもきれいで落ち着いていて、すごく居心地が良かったです。食事は、思ったよりヘルシーなものでびっくりしましたが、ハンバーガーを食べたばかりだったので、食べ切れませんでした。初日で慣れていなくたせいもあってとはなかなか言いきれず、遠慮したところもありました。

したが、日が経つにつれ無くなり、帰る頃には食べたいものを好きなだけ食べるほどに成長しました。アメリカでは、はっきり言うのが当たり前なのです。待ちに待った買い物に連れて行ってもらいましたが、アメリカのお金のことが良く分からなくて買うのをやめてしまい、来る前にもっと勉強しておけば良かったと思えました。しかし、アメリカのスーパーは大きく何もかも品ぞろえが多くて感心しました。ホームステイをする限り、絶対に起こるのが言語のトラブルです。そんな時、私はジェスチャーを使いました。ボディランゲージだけでやり取りをしていたので、積極的なことは大事なのだなと思いました。

言葉が不十分でも、必死に理解しようとしてくれたり、いつも本家の家族のように優しくしてくれたいことをありがたく思っています。そして、アメリカに行つて、自分の英語を試したいと思つていましたが、自分の勉強不足に悲しくなりました。ボディランゲージで通じるとはいっても、やはり話せたほうがもっと楽しいのにと感じたことがあったので、今度アメリカに行くときは、もっと英語を勉強したいと思えます。本当に充実した三週間でした。

ホームステイを終えて

松山中学校3年 津曲 綾

アメリカに到着した日、私のホストファミリーは仕事で迎えに来られないということで、現地コー



橋口さんと友人

ず、笑顔で親切に診てくれた先生を見て、暗い気持ちになつていた私の心は次第に和らいでいきました。私は、色々な人々に支えられてきたおかげで、この研修を乗りこえた。アメリカの文化だけでなく、現地の多くの人々の優しさ、温かさに触れることができたと思えます。トレーシーでの病院での貴重な体験が、私を強くしてくれました。この時感じた感謝の気持ちを忘れずに、いつの日か、また、アメリカの家族の元に帰つて、恩返しができるように、これからよく接そうな人、そういう人々に笑顔で温かく支えてあげられる人、また、人の気持ちを理解できる人になるように、日頃から気持ちの良い触れ合いを大切にして自分自身をきたえていきたいと思います。

研修を終えて

志布志中学校3年 柿元 真由

長いようで、あっという間に過



ウェルカムパーティー (津曲さん写真左)

デイネーターのドナ先生の家に、その日だけ泊まることになりました。私が、日本から持ってきた土産をプレゼントしたり、写真やビデオを見せてあげるととても喜んでくれました。学校の授業は主に、先生方を中心とする発音の練習や会話文、ゲームなどをして、昼食はみんなで近くの公園で食べました。アメリカに来て初めての昼食でしたが、ご飯というよりお菓子みたいでびっくりしました。その日は、みんなと一日遅れでホストファミリーと対面する日でした。

私は、「どんな家族で、どんな家なんだろう。」とばかり考えていました。私のホストファミリーは3人家族で、ホストファミリーもホストマザーもとても優しく、ファーマザーは野球をしていて、休日には試合に連れて行つてくれました。マザーは、とても料理が上手で、毎日とてもおいしいご飯をつくってくれます。シスターとはあまり話をする機会があ

りませんが、私がわからないうことを色々教えてくれました。アメリカのシスターの大きさと深さ、ビザの大きさにも驚きました。また、日本のトヨタやニッサンの車が多いことに驚き、それほど、日本の車は有名なんだなあと言うことを実感しました。他にもまだまだたくさん新しい発見や驚いたこともありましたが、この新しい発見を通して、日本とアメリカの異なる生活習慣などをたくさん学ぶこともできました。アメリカならではの体験もたくさんありました。私のこのホームステイの目的は、英語力の向上、自立心を養うことと異文化や習慣について学ぶことでしたが、ホストファミリーに質問をされたときに、何を言っているのかわからず、自分の英語力の無さがっかりすることもあり、自信をなくすこともありましたが、一週間を過ぎると耳もどんどん慣れてきて、自分から色々な人に話しかけられるようになり、積極性をもてるようになりました。私は、将来、国際関係の仕事に就きたいと思つているので、このホームステイは、とても良い経験になりました。私が学んだ英語を話すことの自信は、今後の将来の夢をもっと幅広くし、夢をなげていくと思えます。そして、アメリカの素晴らしさを多くの人々に知ってもらい、これからの国際社会の和を今まで以上に広げられたらと思います。

一生の宝物

宇都中学校3年 坂元 将太

僕は今年の夏、一生の宝物ができました。それはアメリカのトレーシー研修に参加できたことです。映画で見えるような街並、プールのある庭や、物価の安さ、ハンバーガーや全ての食べ物が大したこと、初めての教会、驚きの連続でしたが、全く汗をかかず、とても過ごし易かったです。はじめは言葉、文化、食事のの違いに悩まされましたが、それを乗り越えることをホストファミリーや周りの人が教えてくれました。僕のホストファミリーは、マザー、ファーマザー、シスターは12歳、11歳、9歳で、ブラザーは5歳、2歳の7人家族でした。みんなとても優しく接してくれました。十日目位には僕は風邪をひいてしまい、3日間食事もお風呂もできませんでした。マザーは、日本茶と味噌汁を食べさせてくれました。マザーの気づかいに涙が出るほどうれしかったです。また、とても印象に残る出来事がありました。マザーがTシャツをプレゼントしてくれましたが、とても気に入ったので、日本に帰ってから着ようと思いましたが、アメリカでは着ませんでした。す



坂元さんとホストファミリー

ことも活かし、その夢を叶えることで恩返しをします。中学3年の夏、素晴らしい体験をさせていただいて、言葉に表せないほど感謝の気持ちで一杯です。

トレーシー研修を終えて

宇都中学校3年 橋口 真由子

私は、このトレーシー研修に参加し、様々なことを学び、体験しました。先ず印象に残ったのは、日本からお土産の浴衣をホストシスターたちにプレゼントした時に、ものすごく驚いて体で表現して喜んでくれたことです。母に浴衣の着付けを教わっていたので、お別れパーティーでは二人に浴衣を着せると喜んでくれました。また、ホストファミリーと生活した中で驚いたことは、一日の食事の中で、レストランやファーストフード等の外食が、日本の家庭よりもはるかに多いということです。私のホストマザーは、現地コーディネーターの1人で、外で働いて私たちの面倒をみてくださいました。他にも日本とアメリカの文化、環境、生活習慣の違いは数え切れないほどありますが、これからは両国の良いと思うところは互いに取り入れていき、悪いと思うところは少しずつ改善していける、今以上に親密な関係へと発展していくことが大切だと思えました。このトレーシー研修で、一番心に残っていることがあります。それは、現地の人々の温かさです。元々、乗り物に弱い私は、サンフランシスコ空港に着いた時点ですでに具合が悪くしてしまいました。一向によくならない私を、ホストマザーが病院へ連れて行ってくれました。夜遅いにも関わら



異年齢集団による炊さん体験活動

積極的な生徒指導

有明・通山小学校からの生徒がほとんどで、学校周辺は先人の築いた水路が縦横に走り、稲作やお茶、いちごなどの農業が盛んな地域です。同校は創立60年を迎え、PTA会員はもとより、地域の方々の協力を得ながら、地域に根ざし、地域に開かれた特色ある教育活動の推進をしています。



文化祭などには多くの保護者が訪れます

地域とともに



授業改善に向けての研究授業

基礎学力の定着

基本的な生活習慣の確立を目指し、全職員で共通理解した取り組みを推進しています。

- 一事徹底事項
 - 「美」・・・場を清める
 - (身なり・教育環境への配慮)
 - 「礼」・・・礼を正す
 - (場に応じたあいさつ等の実践)
 - 「時」・・・時を守る
 - (全体集合やチャイム着席の徹底)

「基礎・基本」定着度調査や標準学力検査の結果などから、次のような点に取り組んでいます。

- ・学習のてびきを利用した学習習慣の確立
- ・ペアやグループを活用し、学び合いの場の設定と繰り返し指導の徹底
- ・英語科や数学科におけるTTや少人数指導の実施
- ・教科の枠を超えた全職員による基礎学力定着との関連を重視した取組

基本的な生活習慣の確立を目指し、全職員で共通理解した取り組みを推進しています。



花と緑と笑顔の学校
～花いっぱい友達いっぱいの学校～

校長	上赤富士夫
児童数	425人
学級数	17学級
P戸数	315戸

明るく たくましく うるわしく
志布志小学校

(写真：志布志小学校6年生の皆さん)



豊かな心を持ち自ら進んで実践する生徒を育成する

校長	四本廣幸
生徒数	147人
学級数	7学級
P戸数	133戸

有明中学校

(写真：有明中学校3年生の皆さん)

みんなの学び舎



花いっぱいの学校

土づくりから種子の収穫まで、教児一体となった花いっぱいの学校づくりに努めています。(写真：自分たちで育てた花いっぱいの入学式)



縦割りチャレラン活動

友達いっぱいの学校
1年生から6年生までの児童を縦割りのグループに編成し、異年齢集団による多様な活動を実施しています。



縦割り清掃活動

ボランティア活動
青少年赤十字活動やボランティア活動を推進することによって、自主・自立の精神を高めるとともに、奉仕の心を育んでいます。



基礎学力の向上

地区の研究指定を受けて国語科の研究に取り組んでいます。(写真：「ことばゲッツタイム」の様子)

第1回志布志市小学校陸上記録会

10月18日、有明国民運動場で開催された陸上記録会の結果です。(今回は初めての開催で全ての種目が新記録となります)
※タイムが同じでも測定は1/100秒で行っていたため、順位が違う場合があります。高飛び等は試技数で順位が変わります。

5年生男子100m走

順位	選手	学校名	記録
1	永吉尊弥	有明	15"0
2	新川拓弥	志布志	15"1
3	吉原竜也	香月	15"2

5年生女子100m走

順位	選手	学校名	記録
1	田中志歩	有明	15"5
2	倉見谷みずき	志布志	16"2
3	田崎望愛	松山	16"3

6年生男子100m走

順位	選手	学校名	記録
1	折田直哉	伊崎田	13"9
2	丸倉尚也	野神	14"3
3	池平拓鷹	志布志	14"4

6年生女子100m走

順位	選手	学校名	記録
1	萩迫佳寿美	伊崎田	15"5
2	長岡春奈	潤ヶ野	15"6
3	吉岡春和	有明	15"9

6年生男子60mハードル

順位	選手	学校名	記録
1	丸倉尚也	野神	10"3
2	前田浪士	志布志	10"3
3	立山翔大	山重	10"5
3	新村健斗	尾野見	10"5

6年生女子60mハードル

順位	選手	学校名	記録
1	吉國杏蘭	山重	11"5
2	小宇都愛美	有明	11"7
3	吉岡春和	有明	11"9
3	小宮望里	野神	11"9

5年生男子800m走

順位	選手	学校名	記録
1	佐々木丈	香月	2'45"15
2	野村峻哉	有明	2'45"43
3	窪田大貴	香月	2'48"69

5年生女子800m走

順位	選手	学校名	記録
1	吉村優希	志布志	3'02"66
2	後水流咲彩	蓬原	3'04"09
3	立藤菜穂美	野神	3'06"93

6年生男子800m走

順位	選手	学校名	記録
1	折田直哉	伊崎田	2'39"03
2	平田竜生	安楽	2'41"21
3	岩根拓也	蓬原	2'45"85

6年生女子800m走

順位	選手	学校名	記録
1	橋口真奈	安楽	2'48"60
2	吉國杏蘭	山重	2'53"95
3	萩迫佳寿美	伊崎田	2'57"28

5年生男子ソフトボール投げ

順位	選手	学校名	記録
1	永吉尊弥	有明	54m70cm
2	中島大成	松山	53m89cm
3	下村俊樹	原田	45m30cm

5年生女子ソフトボール投げ

順位	選手	学校名	記録
1	上川友衣奈	潤ヶ野	42m30cm
2	濱田麻梨愛	通山	36m44cm
3	渡かれん	香月	32m38cm

6年生男子ソフトボール投げ

順位	選手	学校名	記録
1	今西拳大	香月	61m90cm
2	前田浪士	志布志	61m17cm
3	大王海人	志布志	57m80cm

6年生女子ソフトボール投げ

順位	選手	学校名	記録
1	堀脇愛季	安楽	43m45cm
2	城ゆりあ	香月	40m74cm
3	長岡春奈	潤ヶ野	37m59cm

5年生男子走り高跳び

順位	選手	学校名	記録
1	吉原竜也	香月	1m15cm
2	大廻昭太	有明	1m10cm
3	有田伊織	志布志	1m10cm

5年生女子走り高跳び

順位	選手	学校名	記録
1	倉橋理紗	香月	1m05cm
2	田崎望愛	松山	1m05cm
3	武田美咲	香月	1m05cm

6年生男子走り高跳び

順位	選手	学校名	記録
1	立山翔大	山重	1m31cm
2	木藤隆之介	松山	1m31cm
3	福田一生	志布志	1m20cm
3	救仁郷昇	志布志	1m20cm

6年生女子走り高跳び

順位	選手	学校名	記録
1	松尾奏瑛	松山	1m20cm
2	小宇都愛美	有明	1m15cm
3	井黒梨菜	伊崎田	1m15cm

5年生男子走り幅跳び

順位	選手	学校名	記録
1	新川拓弥	志布志	3m76cm
2	外牧匠	安楽	3m52cm
3	町田英雄	香月	3m40cm

5年生女子走り幅跳び

順位	選手	学校名	記録
1	横峯稜央	野神	3m18cm
2	前田ももこ	松山	3m18cm
3	田中志歩	有明	3m13cm

6年生男子走り幅跳び

順位	選手	学校名	記録
1	今西拳大	香月	4m49cm
2	池平拓鷹	志布志	4m25cm
3	別府優樹	山重	3m93cm

6年生女子走り幅跳び

順位	選手	学校名	記録
1	橋口真奈	安楽	3m70cm
2	吉井奈々	志布志	3m25cm
3	大迫穂乃香	泰野	3m25cm

5年生男子400mリレー

順位	選手	記録・学校
1	町田英雄・佐々木丈 吉原竜也・井手攻大	1'02"54 (香月)
2	井手山稜・重山多聞 永吉尊弥・馬原舜平	1'03"34 (有明)
3	立本和己・原賢利 樽野僚太・郡山翔太郎	1'04"62 (野神)

5年生女子400mリレー

順位	選手	記録・学校
1	立藤菜穂美・平松あかね 津平梨緒・横峯稜央	1'06"12 (野神)
2	吉村優希・城戸亜希歩 竹内里佳・倉見谷みずき	1'06"44 (志布志)
3	池田晶子・下飯屋裕 田中志歩・本田裕衣	1'06"86 (有明)

6年生男子400mリレー

順位	選手	記録・学校
1	松崎航平・池平拓鷹 救仁郷昇・福田一生	56"99 (志布志)
2	今西拳大・近藤竜 岡本竜馬・前田康平	59"33 (香月)
3	丸倉尚也・立平誉幸 徳重宗護・安留龍生	1'00"07 (野神)

6年生女子400mリレー

順位	選手	記録・学校
1	本田望裕・吉岡春和 田中由望・小宇都愛美	1'01"87 (有明)
2	齊野めい・竹井沙耶加 野辺彩香・橋口真奈	1'02"65 (安楽)
3	萩迫佳寿美・吉元菜美 中之内瑞幸・井黒梨菜	1'02"98 (伊崎田)

混成400mリレー

順位	選手	記録・学校
1	田中将兵・長岡春奈 横峯福枝・上川友衣奈	1'03"34 (潤ヶ野)
2	牧枝加奈・福元成佳 中本玲奈・高松光太	1'06"53 (原田)
3	池村瑞貴・小久保誠也 宮谷涼平・千崎愛美	1'06"94 (田之浦)

第2回志布志ジョガー駅伝
第2回しづしポートマラソン大会

平成19年1月21日(日)
平成19年3月18日(日) 開催予定!

教育委員会情報ネット

お宝いっぱい志布志大好き!

生涯学習とまちづくりを楽しむセミナーの一環として、志布志I・K・I・K・I夢発見塾「平成子どもふるさと検地」の幟をかかげ、秋の風と光をからだ一杯に浴びながら、検地に出発しました。声高やふるさと検地の



五感でふるさとを感じました

検地は、寺や神社、石仏などを「観る」、鳥や虫の音を「聴く」、木や花、物に「触れる」、川や海のおいさを「嗅ぐ」、柿や栗の実を「味わう」の五感を使いながら探検するもので、子どもたちは途中、出会った人に話を聞いたり、

また、車に十分気をつけ、まちを歩きながら、人に迷惑をかけずに、感謝の気持ちを持つことも学ぶことができました。武家屋敷では、刀の傷あとを見つければ、びっくり仰天、沢目記の出水で、子どもも大人も、乾いたのを潤していました。おいしいお弁当を食べたあと、

子どもと一緒に歩いた市民大学の一人は、子どもからの質問攻めに合い、「もつと志布志のことを知らんといかんですな」と嘆いていました。文化会館から、まちに降りる森の中や大慈寺の境内では、どんぐりの実や栗の実、イチヨウの黄色く色づき始めた葉っぱを、宝物のように拾い、八坂神社では、スズメバチの巣を発見、ハチがびつくりして逃げるくらい「キヤア、キヤア」騒ぐなど、秋をからだ一杯に感じていました。

子どもは、四浦の山学校に参加していた子どもたちも一緒に参加し、午前中、調べたことを思い思いにまとめ、「こんなことができたら楽しいな。」「こんなものがあると、みんな見に行くよ。」子どものはずんだ声の飛び交う中、世界に一枚しかないマップ(地図)づくりを行いました。

いよいよ、発表の時間になりました。発表にあたり、「はつきり、ゆつくり話す。苦勞したこと、失敗したことも話す。最後に一番感じたことを話す。」こと等をふまえ、班ごとに子どもたちの元気な発表が行われました。

子どもたちは「おもしろかった、また、きたいです。」「(8才)「はじめてだったけど、たのしかった。」「(8才)「みんな地図が作れていんなことがわかった。」「(10才)「たくさん歩いて疲れたけど、とてもいい経験になった。」「(16才)、大人からは「子どもというんな話をしながら町歩き、新しい発見ができ、楽しかった。」「他の友だちとふれあい、一緒に歩いて志布志の歴史を学び、とても楽しい一日でした。」「(28才)などの声をいただきました。



世界にひとつだけの地図が完成!

体育振興大会を開催

10月9日、体育の日に、第1回志布志市体育振興大会が、志布志運動公園体育館で盛大に開催されました。

17の競技団体、総勢489人の参加があり、たいへん賑やかな大会となりました。

総合開会式では、空手・剣道連盟の会員による演舞、形の披露の後、体育功勞者2人、優秀スポーツ選手16人、社会体育優良団体2団体を表彰いたしました。

総合開会式終了後、早速、各会場に分かれて、それぞれ競技が開催され、会員相互の親睦を図りな



様々な演舞が披露されました

なお、表彰者につきましては次のとおりです。(敬称略)優秀スポーツ選手 立山紀恵、斎野このみ、清家章仁、高吉修平、池宮早耶、俵迫和奈、宮城竜介、山口大貴、山口観弘、大吉翔太、井手龍太、稲森さやか、大王貴広、来篠祐太、鎌田真歩、持留慎吾、体育功勞者 松尾武蔵、田中昭臣、社会体育優良団体 伊崎田相撲実行委員会、志布志市水泳協会



設立総会には多数の参加者がありました
きらめき県体2007

9月27日、市役所となり、農村環境改善センターにおいて、来年度曾於地区で開催される予定の第61回県民体育大会曾於大会地区準備委員会の設立総会が開催されました。総会では、大会キャッチフレーズを「きらめき県体2007」とするなど9つの事項が審議、承認され、会長に本田市長が選任されました。

志布志市内では、やっちくふれあいセンターで開催予定の総合開会式のほか10の競技が開催される予定です。

今月の
テーマ図書「ガーデニング」



今月の
テーマ図書「秋」



図書館へ行こう

新刊案内

■「芋たこなんきん・上巻」 田辺聖子 原案
花岡写真館の娘・町子は好物の芋料理「なんばさつま」と同じくらい小説好きの文学少女。敗戦後、町子は小説家になるという夢を実現し……。NHKの朝の連続テレビ小説「芋たこなんきん」のノベライズ。

■「アンフェアな月」 秦 建日子著
「赤ん坊を誘拐された」と錯乱状態の母親からの110番通報。事情聴取に入った刑事・雪平夏見は、彼女の不審な行動に疑いを持つ。具体的な要求をしない犯人の目的は、赤ん坊の安否は？雪平夏見シリーズ。

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

■松山分館読み聞かせ会のご案内 毎月第1・3土曜日 14時から(30分程度)
やちつくふれあいセンター内(図書室) 問い合わせ先 Tel 481-4000(ふれあいセンター)
※お願い 貸出期限を過ぎた本や、貸出袋(黄色い袋)がありましたら、お早めに図書館へお返しください。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー(本館)

November 11月						
日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
December 12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16

●:休館日
○かみふうせん読み聞かせ会 14時～
○毎月第4土曜日読み聞かせ会 14時～

■分館催し物
クリスマス会のご案内
・本館 12月23日 10:30～
・志布志分館 12月9日 10:30～
・香月分館 12月2日 14:00～
・安楽分館 12月22日 14:00～
・有明分館 12月17日 10:00～

読み聞かせ・カルタ会のお知らせ
・有明分館 11月23日 10:00～

■問い合わせ先 港湾商工課 Tel 474-1111(内 264)

Go!Go!志布志港
～国際物流拠点を目指して～

No.010



朝日を浴びて美しい船体をみせる蘇州号

海の玄関志布志港から世界へ!

志布志～蘇州

大隅地域4市5町で構成する大隅総合開発期成会では、大隅地域の物流・交流拠点である志布志港の国際港湾としての利用促進を図るため、旅行費用の一部を大隅総合開発期成会が助成する、上海フェリー「蘇州号」ツアーが10月21日～25日の4泊5日の日程で行われました。

大隅地域4市5町にお住まいの方が対象で応募者が多

かったため、各市町で抽選が行われ、当選された方がツアーに参加されました。参加人員は合計84人で、志布志市からは28人の募集に対し、抽選により当選された15の方が参加されました。

10月21日、午前7時15分から志布志港で出発式が行われ、本田市長が「志布志港を皆様と共に発展させましょう」とあいさつをしました。

出発式終了後、ツアー参加者は出国手続きを行い、乗船しました。

乗客には、志布志港国際航路利用促進協議会よりミネラルウォーター(伝説の水「志布志」)と、紙テープが提供され、その紙テープがツアー参加者から蘇州号を見送る方々に投げられ、鮮やかに彩られるなか、午前8時に志布志港を出航しました。



多くの方が参加しました
23 市報しづし ■ 2006.11

紙テープが岸壁に舞います

教育委員会情報ネット



■申し込み・問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 Tel 472-1111 (内線 253)

志布志市子ども会育成連絡協議会主催
ふるさと寒中歩こう大会
12月10日(日) 予定
参加者募集!(※雨天中止)
志布志市子ども会では、寒さに負けない体力を身につけるとともに異年齢層との交流を深めることを目的に歩こう大会を実施します。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。
■申込み方法 教育委員会・各教育支所・公民館・体育館・文化会館に置いてある参加申込書に記入して、教育委員会に提出してください。(12月1日まで)

鹿児島日展志布志展

～大いなる船出～

- 会場 サンポートしづしピア 2F ホール
- 開場時間 10:00～19:00
- 入場料 300円(当日・一般のみ)
- 好評開催中 ～11月19日(日)まで

国際青少年音楽祭 in 志布志市 第3弾



クラシックギター
(ベルギー)
ヤン・デプレーテル
コンサート(入場無料)
東京をはじめとする、数多くの国際ギターコンクールで優勝するなど、世界のトップギタリストとして活躍中!

- コンサート開催予定日 平成18年12月3日(日)
- 会場 志布志市文化会館

劇団四季ファミリーミュージカル志布志市公演
王子とこじき

- 公演日 平成19年2月3日(土)
開場 18:00 開演 18:30

- 会場 志布志市文化会館
- 入場料

- S席 4,000円
- A席 3,000円
- B席 2,000円
- C席 1,000円

チケット販売は
11月26日(日)、10:00～志布志市文化会館

- 問い合わせ先 教育委員会文化振興課 Tel 472-1111 (260)



これからの志布志創年市民大学の
プログラム(予定)

NO	日 時	講義内容及び講師
15	11月18日(土) 午前9時40分	第2回生涯学習まちづくり志縁サミット 記念トーク、基調トーク、シンポジウム
16	11月29日(水) 午後6時50分	NPOの社会づくり NPO法人大隅地域活性化協働研究会
17	12月19日(火) 午後6時30分	高橋忠史 1000日連続ライブ 999 ～感動の夜、校歌 「桜の木の下で」大ホールに響く～ (全席自由、入場料1000円)

※諸事情により、プログラムが変更になることがあります。途中入学も可能です。お問い合わせください。

高橋忠史 1000日連続ライブ 999
完結の前夜～時は流れ人は生きている～

- 日時 12月19日(火) 18:30～
- 場所 志布志市文化会館 入場料1000円

999日連続ライブを記念し999枚限定のプレミアムチケットです。彼が刻んできた時を歌とギターで綴るこころ暖まるホールコンサートです。乞うご期待!

※チケット好評発売中!



第2回生涯学習まちづくり志縁サミット
参加者募集中!

- 日時 11月18日(土) 9:40～
- 場所 志布志市文化会館

アトラクション・歓迎セレモニー・記念トーク「創年暴創族になろう!」・基調トーク「住民主役～地域力でまちづくり～」・シンポジウム「創年と子どもが地域で輝くとき」等

※全国11の「志」の付く自治体の「ふるさと自慢～観光・特産品の紹介・展示」

- 問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050



地球にやさしいこと
はじめよう！

21世紀は、
なさい 判りなさい

タンダードへの転換を社会全体が要求しているのを感じ取ったからだと
います。

また取引先の企業に対しても環
境問題に対するアンケートを行うな
ど、積極的に取り組んでいます。

14001の維持に向けて

具体的な、環境方針として

- ① 電力消費の削減
- ② ごみ発生量の削減
- ③ PPC用紙使用量の削減
- ④ グリーン購入の促進
- ⑤ 製品から発生する廃棄物削減の促
進を図る
- ⑥ 物流における天然ガス車導入の促
進を図る

をあげて取り組んでいます。その
維持のために、毎月の電気代や燃
料費のほか、コピー用紙、事務用品、



現場から環境を支える湯地さん

紙コップに至るまで全てのものに對
して確認作業を行っています。

ミート生産管理室の井尻好久さん
は「この管理作業は、大変な事務量
になりますが、このことにより無駄
なものが見え、最終的にはコストの
削減にもつながります」と話します。

企業が、環境影響を常時監視する
体制を整えることで、環境汚染に對
する多額な賠償金の支払いやイメー
ジの低下などが及ぼす企業リスクを
回避することが可能になります。

また、作業の標準化や記録の保持
などにより、絶えず作業効率の見直
しができ、その結果コストダウンが
図れます。なお、環境マネジメン
トシステム構築のための初期調査に
よって明らかになった問題点を改善
することで、システム構築課程にお
いてもコストダウンが図れる狙いが
あるといえます。

そして、経営の意思決定に有効な
情報が得られ、記録の保持が進めら
れれば、貴重な経営情報源として活
用できます。今まで以上の詳細な情

今回、取材に応じていただいた総
務パートメントマネージャーの鳩
宿勇さんは「ISOを取得すること
は目的ではなく、取得は地球環境に
できるだけ負荷をかけないようにす
るための一つの道標に過ぎません」
と話します。

そしてISOが環境を守るのでは
なく、一人ひとりが環境意識を持つ
ことが、この問題に対する一つの回
答だと考えています。

同社が、ISO取得に動いたきつ
かけは、環境問題がニュースなどで
取りざたされるようになり、企業経
営において地球環境を無視すること
ができなくなり、従来の大量生産・
大量消費・大量廃棄を前提とした市
場スタンダードから、省エネ・省資
源・リサイクルを前提としたエコス

報告を把握することでよりの確な意思
決定を行うことが可能になります。

この様に管理体制を確立すること
で、環境に対する負荷を軽減するだ
けでなく、商品自体の欠陥が早期に
発見でき、クレームが減少し、顧客
獲得の足がかりにつながります。

社員一体となった取り組み

ES室室長の湯地昭昭さんは「ア
イドリングストップ運動や社内にあ
る電球は消費電力の小さい物に随時
変えていくなど、生産効率を下げず
に環境負荷を低減する活動を推進し
ています」と話し、社員の一人ひと
りが環境問題に対する意識を持つこ
との大切さを訴えます。

また、サンキョーミートでは始業
前に社員が工場前の道路の清掃を
行っています。

これも、環境問題への取り組みの
一つで、その他にも定期的にシル
バー人材センターが会社敷地内の美
化作業を行います。

清掃や美化作業が、果たして環境



社員による美化活動の様子 (菱田川沿)

問題にどのような影響があるのか尋
ねると「社員の環境に対する意識づ
くりや会社周りの排水などの異常
に、いち早く気づくことができます」
と話していました。

その他にも、同社では新入社員の
研修で、地球温暖化問題など世界的
な環境問題のほか、リサイクルにつ
いて学習するなど教育活動にも力を
入れています。

最後に鳩宿さんは「企業を存続す
るためには、社員一人ひとりが地域
に根ざして、日常生活の中でも環境
問題に気をつけていかなければなら
ないと思います」と話しました。

みなさんも「こまめに電気は消す・
エアコンは適正温度で」など、でき
ることから取り組みませんか！



敷地内外はいつもきれいに清掃されています

【はじめに】
今回から、環境問題に積極的に取
り組んでいる地元企業を『エコ通信』
で、定期的に紹介します。

会社概要

サンキョーミート株式会社(有明
町野井倉)の本社、有明ミート第一
工場・第二工場、霧島ミート工場
ファーム事業部第一農場は、環境マ
ネジメントシステムの国際規格の
「ISO14001」を平成14年3
月に認証取得しました。
これは豚の生産農場と畜処理場、
カット処理場までの一連の範囲を含



工場内の様子

む同時認証は国内初の快挙となりま
した。

同社は、ファーム部門、ミート部
門共通の環境方針として「事業活動
を通じて地球環境への負荷を低減す
る」をスローガンに環境マネジメン
トシステムを構築し、目的・目標達
成に向けて積極的に環境活動に取り
組んでいます。

事業内容は、主に豚・牛のと畜処
理とカット処理を行い、年間約3.
2万トンの製品の出荷を行っていま
す。従業員は340人です。



環境問題について話す鳩宿さん

社内での環境問題への取り組み

ISO14001とは
平成4年ブラジルで180か国以上
の国家代表が参加して開催された地球
環境会議において地球環境問題が議論
され、人類の子孫に豊かで明るい地球
環境を伝承する願いを込めて行動計画
「アジェンダ21」が採択されました。
このアジェンダ21を的確にフォロー
する目的で平成8年9月に制定されたの
が、国際標準化機構(ISO)が定める
『環境マネジメントシステム規格』です。
その中で、ISO14001シリ
ズとは、ISO(国際標準化機構)が
定めた企業や団体などの環境管理を目
的とした規格群です。企業や団体が環
境負荷を低減させ、地球環境保護の観
点から活動を管理していくための世界
共通基準ともいえるものです。

・環境保全活動に向けて組織のトップ
の意識改革に重点が置かれているこ
と。

・自社の事業活動が環境に及ぼす影響
を自ら把握すること。

・システム構築により毎年継続的に改
善・向上を図ること。

・活動の全てが明文化・文書化される
こと。

これを細分化し、管理し続けること
が必要となります。またその維持には
大変な労力が必要となります。

国内初、生産から処理場までの同時認証取得から4年、環境とともに地域に生きる『ISO14001』



うがい手洗いは予防の第一歩です（森山小のお茶うがい）

■ 典型的なインフルエンザの症状
 ・突然の高熱（38度以上）・頭痛
 ・関節痛・筋肉痛・激しい全身倦怠

インフルエンザの流行の時期が近づいてきました。インフルエンザは、小さな子どもや高齢者、心臓や肺に慢性の病気をもつ人の場合、特に注意が必要です。

処置が遅れると重症化や合併症を招いて、命にかかわる恐れもありますが、注意をすれば、怖い病気ではありません。早めの対策をとり、気をつけましょう。

保健師

インフルエンザの予防について

・鼻水や咳などの症状はやや遅れて出現することが多い。
■ インフルエンザを予防するには
① 予防接種を受ける
 予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかります。流行期間が12月3月ですから11月中旬までに接種を終えておくと、より効果的です。予防接種は発病防止か、発病しても重症になるのを防ぎます。

② 流行期には人ごみを避ける
 インフルエンザは空気中に拡散されたウイルスによって感染します。外出時には、なるべくマスクをするようにするとよいです。

③ 栄養と休養を十分にとる
 体力が低下しているとウイルスに感染しやすくなります。日頃からバランスのとれた食事や十分な睡眠をとったり、身体を動かしたりして体力を保つことが大切です。

④ 適度な湿度、湿度を保つ
 インフルエンザウイルスは乾燥した状態で活発に活動します。加湿器などで湿度を保ち、また、定期的に換気を行うようにしましょう。

⑤ 外出後の手洗いとうがい
 普通の風邪の予防と併せて効果的

10月25日 農村環境改善センター
 5歳児歯科健診の虫歯の無い子どもたち



10月31日 やっちくふれあいセンター
 5歳児歯科健診の虫歯の無い子どもたち



■ インフルエンザにかかってしまったら
 早期診断・早期治療の効果は大きいです。症状がでたら早めに医師の診断と治療を受けることが大切です。誤った自己診断は重症化や合併症をおこす可能性があります。危険です。また、かかってしまったらできるだけ安静にし、十分な睡眠と栄養をとることや、水分を十分に補い、脱水症状を予防するようにしましょう。

Ecology communication
エコ通信

最近、その他プラスチックの中に、空き缶、ペットボトル、紙類、一般ごみが混入していることがあります。きちんと分別をお願いします。

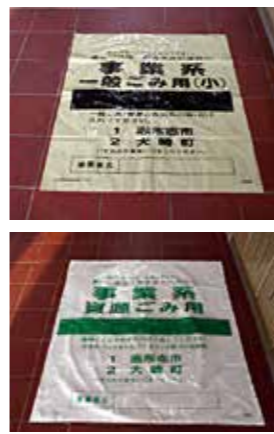
・有害物（乾電池、蛍光灯）のコンテナの中に、ガラスのコップ、ガラスの皿、ライターが入っていることがあります。これらは、一般ごみとして、出してください。

・古布の中に、下着、靴下が混入しています。直接、肌身につける下着、靴下などは、一般ごみになりません。また、綿入りのハンテンなども一般ごみですのでよろしくお願いします。



間違いが多いゴミ分別

ごみ分別の間違いの代表例



事業所用ごみ袋

新しい指定ごみ袋
 新市の指定ごみ袋が各小売店で販売されるようになりました。



最近は個人による不法投棄が目立ちます

不法投棄の現状
 最近介護用の「おむつ」がよく不法投棄されています。「おむつ」は、一般ごみですので、きちんと自分のごみステーションでの排出をお願いします。

新市の指定ごみ袋は、写真のとおりです。
 なお、旧町の指定ごみ袋は、今までどおり分別がされていれば、使用できます。

家庭系一般ごみ袋
 オレンジの袋に黒印字

家庭系資源ごみ袋 透明の袋に緑印字
事業系一般ごみ袋 黄色の袋に黒印字
事業系資源ごみ袋 透明の袋に緑印字

草木剪定枝の排出について
 ・草木剪定枝は、資源ごみ袋に入れて、生ごみ回収時に生ごみバケツの横に出してください。少量であっても、生ごみバケツの中には入れないでください。

・長い木は、1メートル以下に切って、ひもで縛って出してください。軽トラック1台程度の量がある場合は、直接松山有機工場へ搬入してください。その際は、環境政策課（内線133）へ連絡してください。



家庭用ごみ袋



この機会に水の安心・安全についてご確認ください

湧水の水質検査をしませんか？
 志布志市内の湧水の水質を把握することを目的とし、希望がある湧水について、水質検査を実施します。

この湧水の水質検査の対象は、不特定多数の方が利用される場所とし、水質検査の結果は、市報等で公表いたします。

湧水の水質検査を希望される方は、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

■ 問い合わせ先
 環境政策課 環境政策係
 Tel 474-1111（内線134）

市職員の給与を公開します

志布志市における平成18年度志布志市職員の給与の状況及び平成17年度人事行政の運営などの状況を次のとおり公表します。

9 その他の手当の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	内容	金額(円)	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	・配偶者	13,000	同じ	
	・配偶者以外(2人まで)1人につき	6,000		
	・配偶者のない職員の扶養親族(1人目のみ)	11,000		
	・その他の扶養親族(3人目以降)	5,000		
	・16歳から22歳までの扶養親族(1人につき)	5,000(加算)		
	・配偶者を扶養していない職員の扶養親族(1人目のみ)	6,500		
住居手当	・借家(支給限度額)	27,000	(借家) 同じ	(持家) 新築又は購入の日から5年間まで
	・持家	2,500	(持家) 異なる	
通勤手当	・支給限度額(40km以上)(1kmにつき月600円。但し、2km未満を除く。)	20,900	異なる	(支給限度額) 60km以上24,500円

10 特別職の報酬等の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	月額(円)	区分	月額(円)
市長	848,000	議長	402,800
助役	667,000	副議長	316,600
収入役	622,000	各委員長	308,500
教育長	622,000	議員	294,000

(注) 4月1日現在、収入役は欠員となっています。

(注) 1. 職員数は、一般職に属する職員数です。(教育長を含み、臨時又は非常勤職員を除きます)
2. 公営企業等の「その他」には、国保事業及び介護保険事業に従事する職員数を計上しています。

11 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数(人)		対前年増減
		平成17年	平成18年	
福祉関係を除く一般行政	議会	9	5	△4
	総務	110	96	△14
	税務	33	32	△1
	農林水産	69	60	△9
	港湾商工	5	7	2
	土木	28	33	5
	小計	254	233	△21
福祉関係	民生	43	51	8
	衛生	22	27	5
	小計	65	78	13
一般行政計		319	311	△8
特別行政	教育	75	63	△12
	小計	75	63	△12
公営企業等	水道	11	13	2
	下水道	2	2	
	その他	18	10	△8
	小計	31	25	△6
総合計		425	399	△26



II 人事行政の運営等の状況について (平成17年度)

1 職員の競争試験 (平成17年度)

平成17年度は実施されませんでした。

2 職員の採用及び退職の状況

1. 職員の採用の状況 (平成17年度)

平成17年度は採用はありませんでした。

2. 職員の退職の状況

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

区分	男性	女性	計
定年退職	2		2
勸奨退職	12	9	21
普通退職	2		2

3 職員の勤務時間、休暇及び旅費等に関する勤務条件の状況

1. 職員の勤務時間 (一般職の標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	休憩時間
40時間	午前8時30分	午後5時15分	正午から午後零時15分まで及び午後5時から午後5時15分まで	午後零時15分から午後1時まで

2. 年次有給休暇の取得状況 (平成17年1月1日～12月31日)

総給与日数A	総使用日時数B	対象職員数C	平均取得日数B/C	消化率B/A
10,995日	3,266日	288人	11.3	29.7%

3. 育児休業の状況 (平成17年度)

区分	男性	女性	合計
育児休業の承認件数		2	2
育児休業期間延長の承認件数			

I 職員の給与等の状況について (平成18年度)

1 職員給与の状況 (平成18年度一般会計当初予算計上分)

一般職員数(A)	給与費			1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	計(B)	
391人	1,558,580千円	872,944千円	2,431,524千円	6,219千円

(注1) 職員手当には退職手当を含みません。

(注2) 職員数には教育長を含んでいます。

2 歳出総額に占める職員給与費の割合 (平成18年度一般会計当初予算計上分)

歳出総額(A)	給与費(B)	給与費率(B/A)
14,723,000千円	2,814,437千円	19.1%

(注) 給与費には、特別職分(市長、助役)を含んでいます。

3 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	330,660円	386,863円	42.30歳
技能労務職	354,356円	359,756円	53.24歳

※平均給与額は、平均給料月額に扶養手当、通勤手当、住居手当、管理職手当、時間外勤務手当など加えたものです。

4 職員の初任給の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	一般行政職	技能職	国の制度(行政職)
大学卒	159,700円		170,200円
高校卒	138,400円	135,600円	138,400円

5 一般行政職の級別職員数の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
標準的な職務内容	部長	部長課長	課長課長補佐主幹	課長補佐主任主査技術主任主査	係長主査技術主査	主事技師	主事技師
職員数(人)	8	30	100	16	103	29	23
構成比(%)	2.6	9.7	32.4	5.2	33.3	9.4	7.4

6 期末勤勉手当の支給率

区分	支給期別支給率		支給率計
	6月期	12月期	
志布志市	2.125	2.325	4.45
国	2.110 ^{*1}	2.310 ^{*2}	4.42 ^{*3}

7 退職手当の支給率

区分	20年勤続 支給率	25年勤続 32.76月分	35年勤続 41.34月分	最高限度 59.28月分
志布志市	32.76月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分
国	32.76月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分

※1 成績に応じて2.85月の範囲内
※2 成績に応じて3.05月の範囲内
※3 成績に応じて5.90月の範囲内

8 特殊勤務手当の状況

手当名	内容	金額(円)
税務手当	賦課徴収事務・臨戸徴収事務	(賦課) 月 1,500 (徴収) 月 3,000
感染症・防疫作業手当	感染症患者の救護作業ほか	日 300
徴収金徴収手当	市の収入金の徴収事務	日 300
保健師手当	保健師の業務	月 1,000
行旅病人及び行旅死亡人取扱手当	行旅病人又は行旅死亡人の取扱	(保護等) 日 500 (収容) 日 1,000
用地交渉手当	公共用地取得等の交渉業務	日 300
ケースワーカー手当	ケースワーカーの業務	月 5,000

4 職員の分限及び懲戒処分等の状況

1. 分限処分者数 (平成17年度)

区分	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合			1		1

2. 懲戒処分者数

区分	戒告	減給	停職	免職	計
法令に違反した場合	1				1

5. 職員研修の状況

区分	回数(回)	人数(人)
研修区分		
一般研修	7	72
専門研修	4	14
町単独研修	5	181
派遣研修	1	1
合計	17	268

障害福祉サービスが新しくなりました

平成 18 年 10 月から 新しい福祉サービスがスタート

障害者自立支援法は、障害のある人が自立した生活が送れるように支援し、住みなれた地域で安心して暮らせる社会を実現していくためのしくみです。

平成 18 年 10 月からは新しいサービスも加わり、障害福祉サービスが全面的に始まりました。



補装具費の支給について

事前の申請により必要と認められると、補装具の購入費または修理費が支給されます。利用者負担は原則として 1 割です。

※所得に応じて一定の負担上限があります。

対象となる補装具

義肢、装具、座位保持装置、盲人安全つえ、義眼、眼鏡、補聴器、車いす、歩行器、歩行補助つえ、座位保持具、起立保持具、排便補助具、頭部保持具、重度障害者用意思伝達装置

地域生活支援事業

(※利用料やサービス内容の詳細につきましては市役所本所、支所までお問い合わせください)

地域生活支援事業は、障害福祉サービスとは別に、地域や利用者の実情に応じて市区町村と都道府県が協力して実施する事業です。障害者の地域における生活を支えるさまざまな事業を行っています。

本市が行う地域生活支援事業

■相談支援事業

障害者や障害児の保護者のさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供や、権利擁護のための必要な援助などを行います。

■移動支援事業

屋外での移動が困難な方に、外出時の円滑な移動を支援し、自立生活や社会参加を促します。

■コミュニケーション支援事業

障害のために意思疎通をはかることが困難な方に手話通訳者等の派遣により意思疎通ができるよう支援します。

■地域活動支援センター(すみよしの里)

創作的な活動や生産活動など、さまざまな活動を支援する場としての地域活動支援センターの機能を強化して、障害者の地域生活を支援します。

■日常生活用具の給付等事業

重度の障害者に、補装具以外の機器で、自立した日常生活を支援する用具の給付を行います。

障害のある人が選んでする事業

■訪問入浴サービス事業

障害のために自宅のふろに入れないうちに浴槽を提供して入浴を実施します。

対象者 重度の障害児・者で介護保険でのサービスを受けられない方

■福祉機器リサイクル事業

寄付などで頂いた福祉機器を必要な方に貸し出し、有効活用を図ります。

対象者 障害があつて他の制度を利用できず一時的に福祉機器の必要な方

■自動車改造助成事業

身体に、障害のある方が運転するために必要な自動車の改造費を助成します。

対象者 運転免許を持っており、自動車の改造をすれば自分で運転できる方



■生活サポート事業

障害があつて介護給付に該当しない方が、日常生活の支援や家事援助が必要であると認められる場合に原則として家事援助を受けられる事業です。

対象者 福祉サービスを申請し非該当の方で、家事援助がなければ日常生活を営むのが困難な方

■日中一時支援事業

障害のある方の日中の活動の場を提供し、家族の就労支援、介護者の一時的な休息を保障します。

対象者 障害のある方で日中に介護する人が不在など、一時的な支援を要する方

■スポーツレクリエーション教室開催
障害があつてもスポーツレクリエーション等を楽しみ、社会活動に積極的に参加することで自立を支援します。

対象者 障害をもつ方、およびその家族・関係者

■問い合わせ先 福祉課障害福祉係 Tel 474-1111 (内線 174)・松山支所福祉係 Tel 487-2111 (内線 272)
志布志支所障害福祉係 Tel 472-1111 (内線 240)

利用できる障害者福祉サービス

日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」と、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」があり、それぞれ家庭などで利用できる「訪問系サービス」、入所施設などで昼間に利用できる「日中活動系サービス」施設に入所して利用できる「居住系サービス」があります。

※利用者負担は原則としてサービス費用の 1 割です(負担を軽減するため、所得による上限が決められています)。

■訪問系サービス □・・・介護給付 □・・・訓練等給付 (基本的に 18 歳以上の障害者が対象)

居宅介護 (障害程度区分 1 以上の方) 入浴や排せつ、食事の介護など、自宅での生活全般にわたる介護を行います。	重度訪問介護 重度の肢体不自由がある人に、自宅での介護から外出時の移動支援までを総合的に行います。	行動援護 (知的障害・精神障害のある人) 行動が困難で常に介護の必要な人に、外出時の移動の支援や行動の際に生じる危険回避のための援護などを行います。
重度障害者等包括支援 介護の必要性がとて高い人に、居宅介護などの障害福祉サービスを包括的に提供します。	短期入所 (ショートステイ) 介護を行う人が病気の場合などに、短期の入所による入浴や排せつ、食事の介護などを行います。	

■日中活動系サービス

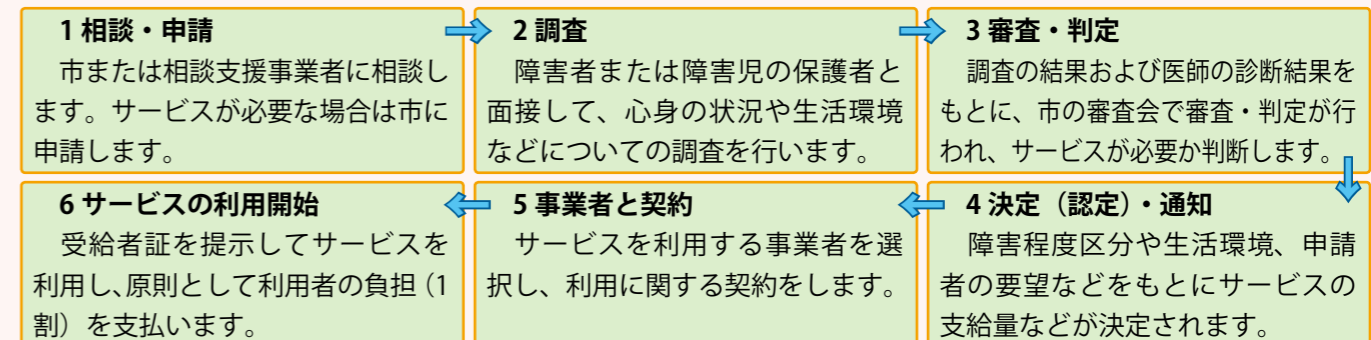
生活介護 常時介護が必要な方で、おもに日中に障害者支援施設などで行われる介護サービスや、創作的活動の機会の提供などを行います。	療養介護 病院などの施設において、機能訓練や療養上の管理、看護、介護、日常生活上の援助などを行います。	自立訓練 (機能訓練・生活訓練) 身体機能や生活能力向上のための訓練を、一定期間の支援計画に基づき行います。
就労移行支援 就労を希望する人に、知識や能力向上のための訓練などを、一定期間の支援計画に基づき行います。	就労継続支援 (雇用型・非雇用型) 一般企業等で雇用されることが困難な人に、働く場の提供や、知識や能力向上のための訓練を行います。	児童デイサービス 療育の必要な児童に対して、施設に通つての日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。

■居住系サービス

共同生活援助 (グループホーム) 日中に就労または就労継続支援等のサービスを利用している知的障害者または精神障害者に対し、共同生活の場において、相談や日常生活上の援助を行います。	共同生活介護 (ケアホーム) 日中に就労または就労継続支援等のサービスを利用している知的障害者または精神障害者に対し、共同生活の場において介護などを行います (基本的に 18 歳以上の人を対象)。	施設入所支援 介護が必要な人や通所が困難な人で、自立訓練または就労移行支援サービスを利用している人に対して居住の場を提供し、夜間における日常生活上の支援を行います。
---	--	--

障害福祉サービス利用のしかた

障害福祉サービスを利用するためには、事前の申請などの手続きが必要になります。志布志市役所障害福祉係や相談支援事業者がお手伝いしますので、ご相談ください。





安楽ふるさとづくり委員会の「安楽コスモス園」

湧き水の行方知らずも来し方をしのべば千軒大鼓遠鳴る
 季はめぐる風のゆくえに逆らわず生をいとむすすべての者に
 風に揺れしだれて咲きぬ萩の花見とれてしばし時を忘るる
 飲酒運転悲劇は絶えずあちこちに彼岸花のごと飛び火しており
 砂を蹴る子らの背を押す風の手は夏と別れた秋の海から
 孫たちの運動会に感激しわれをわすれてひたすら応援
 何処よりかパン焼く匂い流れてきて秋の小路に遠き日還る
 還暦はスタートライン継続の極める道を真直ぐ歩む

短歌 (はなさい短歌会)

南 史郎
 江口さくら
 江藏 成子
 川崎 国兎
 篠田 紀子
 波見さたえ
 松原ひろえ
 満園 正夫

題「信号」 赤信号犬の方が先き立つ止まっ
 題「欠伸」 産湯ん児可愛そか欠伸で良か気分
 題「軽り」 快か日和い足も軽気も軽り退院日
 題「砂糖」 女模合昔しや砂糖焼酎今ビール

宮原 三照(照見)
 野崎 満夫(満夫)
 吉中宏野里(演亮)
 大谷 蘭香(博務)

さつま狂句 (有明町さつま狂句同好会)

俳句 (志布志句会)

母となる娘の電話男郎花
 耳鳴りやもの忘れして昼の月
 女つて迷わず葡萄食べつづけ
 パラソルの先で髪切虫叩く
 髪洗うきのこの如き耳二つ
 浴衣縫う背ぬいの耳をのぼしつ
 青田行き忘れ上手となる私
 わたくしと雲を写して青田風
 白鷺や青田四五枚隔っている

坪田 秀邑 抱き上げて枯葉の匂ふ幼き子
 永山 又生 厨より煮干の臭い大根蒔く
 暉峻 康瑞 特攻の海渡り行くサンバかな
 森 真砂人 久びさにうから賑はふ茸飯
 吉田 十二 尾花ゆれ流るゝ雲に大和見ゆ
 野村佐和子 気儘なる旅のひとこま栗拾ふ
 山本 節子 傍らの夫の寝息や星流る
 天水美保子 草の花2DKの新居かな
 肥後 洋子 単線の古き駅舎や秋燕

濱松 精志
 河野 通人
 富山 達次
 米澤 二郎
 森下 純吐
 富山 茂子
 北野 治美
 野山 万里
 和山 洋文

文芸

俳句 (志布志句会)

俳句 (ぎんなん俳句会)

俳句 (志布志句会) * Haikai poem * 31 syllables * Comic Haiku * 2006.11



みきえ 幹枝さん (79歳) 松山町泰野

元気にオートバイに跨る姿がさまになっている幹枝さん、持っている免許証は『大型自動二輪』だけです。現在所有しているオートバイは約8年前に購入したものです。56歳で歩いて四国八十八箇所めぐりを初めて行いました。その後はオートバイで大分県臼杵市まで走り、カーフェリーで四国に渡り1400キロメートル程を2週間でまわりました。最近では77歳の時に行きましたが「徳島市で6車線を走ったら緊張した」と話します。若い頃は、夏場は養蚕に汗を流し、冬はでん粉工場で働きました。その後も72歳まで工事現場で作業員として働いていました。現在はそばを作ったり、菜園の手入れをのんびり行い、朝は5時には目が覚めるといいます。9人の孫やひ孫の成長と自宅の庭に1本だけ生えてきたひまわりの花が咲くのを楽しみに、日常に幸せを見つけながら夫婦仲良く暮らしています。



大きくなあれ!



ひろと 博仁ちゃん (1歳8か月) (松山町新橋)
 父 博三さん 母 トモ子さん
 ひろと
 生まれてきてくれてありがとう。
 いつもえがおをありがとう。
 そしてげんきをありがとう。
 あなたから しあわせをいっぱいありがとう
 これからも 明るく、
 たのしいかぞくでいようね!!



こはる 恵春ちゃん (1歳7か月)
 さとるか 恵佳さん (10歳) 恵奈さん (10歳)
 よしと 恵人さん (13歳・青春中!)
 けいすけ 恵祐さん (14歳・青春中!)
 (志布志町志布志)



すかい 澄海ちゃん (1歳4か月) (有明町野井倉)
 父 弘文さん 母 純さん
 6人姉弟の末っ子! 上はみんなお姉ちゃんばかりで、いっぱいお世話係がいるの♡ピアノを弾いたり、ハーモニカをふいたり、歌ったり、踊ったりする事も大好き。もちろん一番は外遊びです。世界で一番大好きなのは、おじいちゃんとおばあちゃんです♡

父 恵一さん 母 恵利子さん
 兄弟が多いと自然と皆強くなってい
 き(母も同じく(ハハ))、末っ子がた
 くましいこと! 我が家のアイドル恵春
 と頼もしい兄妹たちが家族を盛り立て
 てくれます。毎日が楽しくて毎日に
 ぎやかで、時々ケンカして、日々親も
 (未だに) 子も成長しています♪おじ
 いちゃんおばあちゃんこれからもお世
 話になります♪

問い合わせ先 ふるさとまつり有明実行委員会 (志布志市役所企画部港湾商工課内) TEL 474-1111 (内線263) FAX 474-2281

ふるさとまつり

2006年11月26日(日)
 有明開田の里公園 (市役所東側)

- ◆各種団体の催物 (JA あおぞら・有明町文化協会ほか)
- ◆踊ろう会〜ヨイヤサー〜
- ◆屋台村 (特産品販売・収穫祭ほか)
- ◆大抽選会 ◆ナンコ大会 ◆作品展示
- ◆グラウンドゴルフ大会 ◆ゲートボール大会
- ◆チャレンジゲームコーナー ◆健康相談
- ◆綾小路きみまろ抽選会 (志布志市民対象)

第1回志布志市ふるさとまつり有明

ステージイベント司会『DJ ポッキー』



きらり青春
 あゆみさん (有明町) 23歳
 勤務先: そお鹿児島農協大崎支所

趣味: 音楽鑑賞、ドライブ
 理想の異性: 一緒にいて楽しくて、落ち着く人
 休日の過ごし方: 家でゆっくりしたり、友達と出かけたりします
 今のお仕事はどうか: 毎日たくさんの人とふれあうことができるので、楽しいです。

夢は: 世界中をとびまわること
 志布志市に何を望みますか: みんながいきいきして、元気あふれる町
 友人から一言 (鶴田裕子さん)
 いつも明るくて、頑張りやのあゆみ☆彡
 また、いさだメンバーで飲みに行って、カラオケ行ってはしゃごうね (●^_^●) ♪♪♪



おにぎりおやつで元気もりもり!

おにぎり大作戦推進プラン

■問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 TEL 472-1111 (内線 265)

近年、日本人の食生活が大きく変容し、栄養バランスの偏りや食習慣の乱れ、食の多様化は、特に子どもたちの健全な成長に大きな影響を与え、非常に深刻化してきています。朝食の摂取率の低下等が学力低下や生活習慣の乱れをもたらせ、偏食等により、体調不良やイライラ、集中力の欠如が多く見られます。このことは、社会的に子どもたちの問題となっているいじめや不登校、ひきこもり等の増加や低年齢化に深く関連していると思われます。そこで、これらの課題改善のため次代を担う子どもたち自身と、保護

者を中心とした周りの大人たちが、「食育」を学び、正しい食習慣や生活リズムを実践することが重要であると考えます。

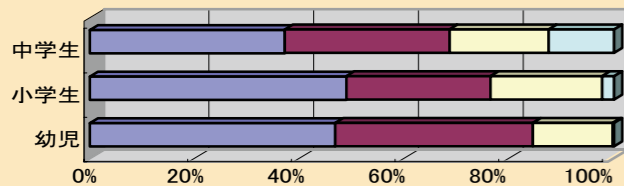
その具体的な取り組みの一つが、「おにぎり大作戦」です。この事業では、気軽に作れ、親子のふれあいにも適しているおにぎりに注目し、子どもたちのおやつからスナック菓子等の脱却を図る取組や、食育を中心とした事業を推進し、家庭教育や地域の教育力の向上や、子どもたちの知・徳・体のバランスのとれた人間力の向上を図ります。

志布志市の子どもたちは・・・

「食育」に関するアンケート調査（平成 18 年 10 月実施、対象：志布志市内幼児～中 3、回収数合計 2566 人）結果より。

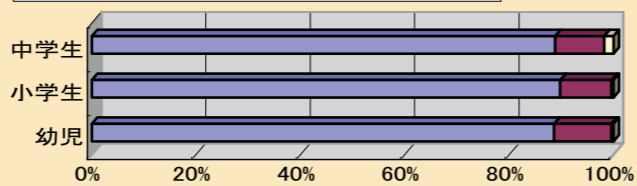
誰と朝食を食べますか？

■毎日家族一緒 ■ときどき家族一緒 □子どもだけで □自分ひとりで



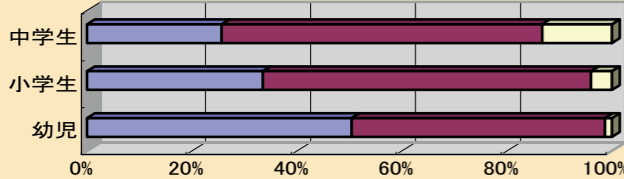
朝食は毎日食べますか？

■毎日食べる ■時々食べない □食べない



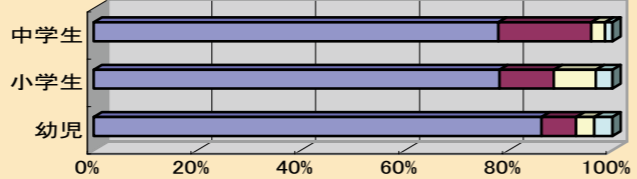
お子さんにおにぎりを作ってあげますか？

■よく作る ■ときどき作る □作らない



どんなおやつを食べていますか？

■市販の菓子等 ■パン □おにぎり □手作り菓子



～「おにぎり大作戦」の取組～

- 12～1月・・・食育に関するポスターや標語の募集と展示
- 11～2月・・・食育についての講演会の実施
- 11月・・・学校給食でのメニューの工夫
- 2月・・・生涯学習フェスティバルでのコーナー開設など

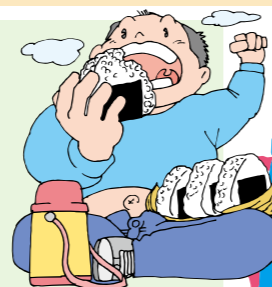
～本市教育行政の基本理念～

「きらり輝く三つのおしえ～煮しめ・つけあげ・にぎりめし」

煮しめは、それぞれの食材の風味を生かした伝統料理で、その材料や味付けは家庭によって違いがあります。学校教育も子ども一人ひとりのよさを引き出すとともに、独自の工夫で地域に密着した活動を展開します。

つけあげは、豊かな海の幸を材料にして粘り強く練りあげて作られます。大海を泳いでいた魚のように、大らかな志を持ち、外見にとらわれない味のある人づくりを目指します。

にぎりめしは、ほどよい柔らかさとあたたかさに、にぎる人のぬくもりがこめられています。また、先人の苦勞を思うと、米一粒でもおろそかにできません。感謝の心を忘れずに基礎基本をふまえた確かな学力を身につけた子どもの育成を図ります。



知っとこメモ

文部科学省によると、小学5年～中学3年を対象にした教育課程実施状況調査では、すべての教科・学年できちんと朝食を摂る児童・生徒ほど得点が高い傾向が出ています。

朝食で学力アップを!

おぐやみ
「冥福をお祈りします」



年金情報

市役所 474-1111 (内116)
志布志支所 472-1111 (内243)
松山支所 487-2111 (内224)

国民年金保険料控除証明書

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除（非課税）の対象です。

年末調整や確定申告で国民年金保険料を申告する場合は、

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要です。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので、申告の際まで大切に保管してください。

Q1「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている月分以外の保険料を12月31日までの間に納付した場合は、今年分として申告できますか？

A1今年分として申告できます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている保険料額に、後から納付した保険料額を合算して申告してください。なお、後から納付した保険料分の「領収証書」も添付等する必要があります。

Q2家族の保険料を納付しましたが、控除の対象となりますか？

A2世帯主又は配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合は、納付した方がその保険料を申告することができます。

【問い合わせ先】控除証明書専用電話 TEL 0570-001911

■ Pension information

今月の納税

納付期限 11月30日 □座振替日 11月27日

□座振替をされる方は、□座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税（7期） 介護保険料（7期） 固定資産税（4期）

12月10日(日)
AM 10:00 ~ PM 5:00

みんな、よっといで!

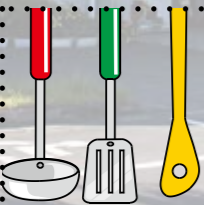
第一回 しぶし マーケット

お店を運営されている方、いらっしやい!

志布志まるまるマーケットに
あなたのお店を出店させて、
お店の商業的、販売促進
または地域の交流に役立て
ませんか?
業種指定はありません。
テントやシート等商品販売に必要
な物は全て自己管理となっています。
出展費は車一台分の駐車スペースで
500円。二台分で800円です。

詳細質問、お申し込みは:
spispa69@yahoo.co.jp

もしくは、
電話: 099-472-3746 重留まで。
どなたでもお気軽にご連絡下さい。



一般の皆さんいらっしやい!

志布志まるまるマーケットに
あなたのご家庭で不要になった
洋服、古本、家具や電気製品を
出品しませんか?

テントやシート等商品販売に必要な
物は全て自己管理となっています。
出展費は車一台分の駐車スペースで
500円。二台分で800円です。

詳細、質問、お申し込みは:
love-and-art@bird.ocn.ne.jp

もしくは、
電話: 080-5271-9612 肱岡まで
どなたでもお気軽にご連絡下さい。

アーティストさん いらっしやい!

バンドをされている方や
絵描きさん、その他芸術活動や
ハンド・クラフトをされている
方、自分のアートワークや
手作りの商品を志布志まるまる
マーケットで発表して、もっと
多くの人に知ってもらおう機会
にしませんか?

音楽関係で出演希望の方:
詳細、質問、お申し込みは
rawfur@ezweb.ne.jp

もしくは、
電話: 090-1927-1979 船井まで。

芸術関係、その他の社会
活動等で出演希望の方:
詳細、質問、お申し込みは:
yui_archi@hotmail.com

もしくは、
電話: 090-1973-5808 晴永まで。
どなたでもお気軽にご連絡下さい。



@志布志健康ふれあいプラザ
(雨天の場合はサンポートしぶしピアピア2Fで開催します。)

志布志市発信!誰でも参加できて
誰でも集える、何でもあり
志布志まるごと
まるまるマーケットに行こう!

間伐等森林環境整備事業 (森林づくり推進員活動)

■事業の目的

森林は、水源かん養や県土の保全など、安全でうるおいのある生活環境を提供するとともに、二酸化炭素の吸収・貯蔵を通じて地球温暖化防止に貢献するなど、多面的かつ重要な役割を果たしています。

しかし、近年の林業採算性悪化などで、手入れの行き届かない森林が増加し、森林の果たす役割が十分に発揮されなくなることも懸念されます。

そのため、良好な森林環境を創出し、将来にわたって、市民全てがその恩恵を受けることができる、健全な森林を育成する観点から、管理不十分な森林や収益性の低下が見込まれる森林等を対象に、適切な森林整備等を推進することを目的に間伐等森林環境整備事業の実施をします。

■推進員の主な業務内容

・調査員は、管理不十分な森林等の把握や施業実施の督励等を通じて地域ぐるみの間伐等森林整備を推進する。

・調査員は、集落リーダー等と密接な連携をとりながら、森林所有者に間伐の普及啓発を行い、間伐が集団的に実施されるよう努める。

・調査員は、県農林事務所、市町村、森林組合等林業事業者と密接な連携をとりながら、間伐未実施林の把握と森林所有者に間伐の普及啓発を行う。

・調査員は、間伐の実施状況の把握に努め、間伐が適切に実施されるよう、選木、伐採等の技術指導を行う。

※除・間伐作業を行いたい方は、各地区の森林づくり推進員にご相談ください。

■平成18年度森林づくり推進員

松山地区	志布志地区	有明地区
新村善次	荒平義雄	木屋武久
大迫一郎	谷宮誠實	宝永九
谷口泉	坂口三秋	宮原一也
金子繁蔵	田浦安徳	上舞辰美
原口和任	鬼塚護	西本三郎



来春採用予定 2等陸・海・空士(男子) 自衛官志願者受付中!



■受付 11月27日(月)まで

■試験日 12月2日、3日の指定する1日

■場所 陸上自衛隊 国分駐屯地

■待遇 特別職国家公務員給与

初任給 157,500円

9か月後 172,100円

宿泊費無料

食事、被服類支給または貸与

※詳細な内容は、下記まで問い合わせください

自衛隊生徒採用案内

■身分 採用されると、特別国家公務員となり、給与(150,200円)が支給されます。

■生活 学校(教育隊)内で日課時間に基づき、規則正しい生活をします。

■申込み期限 平成19年1月9日まで

※詳細な内容は、下記まで問い合わせください

■問い合わせ先

自衛隊鹿兒島地方協力本部

TEL 099-482-1405

E-mail kago-plo-oosumi@rhythm.ocn.ne.jp

その他、質問、詳細お問い合わせは

実行委員会 Eメール:love-and-art@bird.ocn.ne.jp もしくは電話:080-5271-9612 肱岡まで

平成17年度情報公開・個人情報保護制度運用状況

平成17年度の情報公開・個人情報保護制度の運用状況を志布志市情報公開条例及び志布志市個人情報保護条例に基づき次のとおり公表します。

1 情報公開

実施機関	内容	開示請求	決定内容			不服申立て等
			全部開示	取下げ	不存在	
志布志市	市長部局	3件	1件	0件	2件	0件
	市長部局以外*	0件	0件	0件	0件	0件
松山町	町長部局	0件	0件	0件	0件	0件
	町長部局以外*	0件	0件	0件	0件	0件
志布志町	町長部局	1件	0件	1件	0件	0件
	町長部局以外*	0件	0件	0件	0件	0件
有明町	町長部局	0件	0件	0件	0件	0件
	町長部局以外*	0件	0件	0件	0件	0件

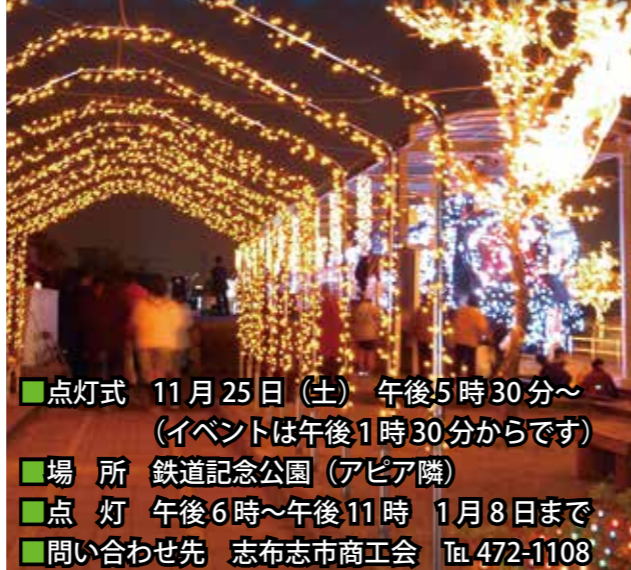
※市長及び町長部局以外とは、議会・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・農業委員会・固定資産評価審査委員会をいいます。

2 個人情報保護

開示請求、訂正請求、利用停止請求及び不服申立て等のいずれも0件でした。

■問い合わせ先 総務課行政係 TEL 474-1111 (内線 222・224)

今年も12万球のイルミネーションが「しぶし」の夜を彩ります ILLUMINATION SHIBUSHI 2006



■点灯式 11月25日(土) 午後5時30分~
(イベントは午後1時30分からです)

■場所 鉄道記念公園(アピア隣)

■点灯 午後6時~午後11時 1月8日まで

■問い合わせ先 志布志市商工会 TEL 472-1108

市の人口 9月30日現在

人口	35,471人	(△20)
男	16,729人	(△4)
女	18,742人	(△16)
転入	68人	転出 73人
出生	19人	死亡 34人
世帯数	15,608戸	(△2)

戦没者追悼式

太平洋戦争等に殉ぜられた本市出身戦没者に対し、平成18年度志布志市戦没者追悼式を挙行いたします。遺族の方々はもちろん、市民の皆様方の多数のご参列を賜りますようお願いいたします。

■日時 平成18年11月29日(水)
受付 午前9時30分
開式 午前10時

■場所 志布志市文化会館

■その他
戦没者追悼式の所要時間は、約1時間です。
追悼式終了後、自衛隊音楽隊の演奏会があります。

■問い合わせ先
志布志市役所福祉課高齢者福祉係
TEL 474-1111 (内線175)



10月20日、サンキュー前で行われた飲酒運転撲滅運動

飲酒運転撲滅飲んだら乗るな!

年末は、お酒を飲む機会が多くなる時期です。新聞報道などでご存知のように、飲酒運転による悲惨な事故は、現在も後を絶ちません。飲酒運転は犯罪です。お酒を飲んで運転した人も、勧めた人も厳しく罰せられます。

■飲酒運転四ない(しない)運動

- 運転するのなら酒を飲まない
- 酒を飲んだら運転をしない
- 酒を飲んだら人に運転をすすめない
- 酒を飲んだら人に運転をさせない
- 酒を飲んだら人に運転を勧めない

ドライバー本人も飲酒運転は重大な犯罪であるという自覚を持ち、「飲んだら乗らない」強い意志をもちましょう。

農業用廃プラスチック類の回収を行います 野焼き・不法投棄は法律で禁止されています

ビニールハウスやマルチシート等の農業用廃プラスチック類の一斉合同回収を実施します。農業用廃プラスチック類は「産業廃棄物」となり、廃棄については農家の責任で処理するように義務付けられています。

なお、廃プラスチック類を運搬する場合、車両の表示及び書類の備え付けが必要となっております。

■日時 12月6日(水) 9:00～12:00・13:00～15:00

※雨天時は順延します。

■場所

(17年度と同じ場所です。分からない時はお尋ねください)

松山地区 ぞお鹿児島農協選果場

志布志地区 志布志町農業公社

有明地区 あおぞら農協野神 FA 茶工場

問い合わせ先

松山町農業用廃ビニール処理対策協議会

Tel 487-8013 (JA ぞお鹿児島農協松山支所営農センター)

Tel 487-2111 (市役所松山支所産業振興課 内線 235)

志布志町農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会

Tel 472-1361 (JA ぞお鹿児島農協志布志支所営農センター)

Tel 472-1111 (市役所志布志支所産業振興課 内線 451)

有明町農業用廃プラスチック類適正処理対策協議会

Tel 474-1111 (志布志市役所農政課 内線 422・423)

【お詫び】 10月号の『あたや元気やっど』で紹介しました高橋常雄さんの氏名に誤りがありました。関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。訂正の上、お詫びします。(誤) 高橋恒雄 → (正) 高橋常雄

11月・12月 休日在宅医診療

12日 藤後クリニック(内科) Tel 472-1237

びろうの樹整形外科(整形・内科) Tel 471-6611

19日 大山病院(内科) Tel 472-1400

砂原医院(内・外科・小児科) Tel 474-0020

23日 陽春堂内科診療所(内科) Tel 472-5511

石神診療所(内科・皮膚科) Tel 474-0107

26日 山口内科(内科) Tel 473-1188

山下クリニック(内・外科・整・脳) Tel 487-9001

3日 井手小児科(小児科) Tel 473-3211

砂原医院(内・外科・小児科) Tel 474-0020

10日 はまさ耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科) Tel 473-3387

東郷クリニック(産婦人科) Tel 473-1035

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機

関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)

を行っていますのでご利用ください。

ご存じですか「税を考える週間」

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。税金は私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。

「税を考える週間」は、国民生活に深いかかわりを持っている税について、その意義(必要性)及び役割(用途)や税務行政の現状を分かりやすく説明するとともに、国民の皆様へ、より能動的に税の仕組みや目的を「考え」て、国の基本となる税に対する理解を深めていただくために設けられているものです。

今年の「税を考える週間」は、「少子・高齢社会と税」をテーマとして、各種の広報・広聴活動を行うことにしています。

また、この期間、給与所得者や主婦、児童・生徒などを対象とした「租税教室」の開催など、税を身近なものとして考えていただけるような行事を企画しています。

「租税教室」の開催希望は、最寄の税務署へお気軽にお尋ねください。

問い合わせ先 大隅税務署 Tel 482-0007

～雪と氷と仲間たち～

チャレンジ霧島 in Winter 参加者募集!

冬の霧島連山縦走やスケート等の体験をとおして、新しい仲間とのふれあいを深めながら、自然の厳しさや美しさを体感してみませんか?

■期日 平成19年1月6日(土)～8日(月)

■場所 県立霧島自然ふれあいセンター

えびの高原及び霧島連山

■内容 霧島連山縦走、屋外スケート体験等

■募集 小学5年生から高校生までの50人

■申込み 参加申込書を学校で受け取るか、ホームページから印刷し、必要事項を記入・押印の上、ふれあいセンターへ郵送

■参加費 7,000円程度(食事代・バス代・スケート代等)

■締切り 12月6日(水)までに必着

問い合わせ先 県立霧島自然ふれあいセンター

Tel 0995-78-2815 Fax 0995-78-2858

<http://www.pref.kagoshima.jp/home/d-kyoiku/kirishima/>

水道修繕当番店

松山地区 11月 大迫建設 Tel 487-2058

12月 イケダ Tel 487-8771

志布志地区

11月7日～11月13日 九電工 Tel 472-0112

11月14日～11月20日 山本組 Tel 472-1101

11月21日～11月27日 宮崎水道 Tel 472-1081

11月28日～12月4日 高吉組 Tel 472-0721

12月5日～12月11日 崎田建設 Tel 473-0050

有明地区

11月 有徳設備工業 Tel 475-1596 有線 5160

12月 有明水道土木 Tel 475-0635 有線 3672

JA ぞお鹿児島からATM設置のお知らせ

志布志市の指定金融機関である「JA ぞお鹿児島」がサンキュー西志布志店横に10月23日からATM(現金自動預払機)を設置稼働しています(10:00～19:00)。

お気軽にお金の入金・払出等が出来便利になりました。

「JA ぞお鹿児島」が志布志市内に設置しているATM機等については次のとおりです。

- ①志布志市役所本庁 協同設置
- ②志布志市役所志布志支所 単独設置
- ③志布志支所(JA) 協同設置
- ④サンポートしゅしアピア内 協同設置
- ⑤サンキュー西志布志店 単独設置(今回新設)
- ⑥松山支所(JA) 単独設置

問い合わせ先

JA ぞお鹿児島 志布志支所 Tel 472-1362

松山支所 Tel 487-2323

NHK 学園平成19年度入学生・受講者募集中! あなたも一緒に学んでみませんか!

NHK 学園では、広域通信制高等学校、福祉通信教育、および生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

■募集内容

高等学校普通科(NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格取得)
高等学校選科(習得科目は高卒認定試験の受験免除)
専攻科社会福祉コース(介護福祉士受験資格取得・2年制)
生涯学習通信講座(趣味から資格まで約200コース)

■募集期間

高等学校普通科・選科 2007年2月1日～4月20日

専攻科社会福祉コース 2007年2月1日～3月1日

生涯学習通信講座 通年申込受付

問い合わせ先

NHK 学園 Tel 042-572-3151 (代表) Fax 042-574-1006

フリーダイヤル 0120-06-8881 (案内書請求)

2007年カレンダーを販売します

中里尚雄と夢しづく工房のひかりのアーティストたち

海洋冒険家で世界的なプロウインドサーファーの中里尚雄さんが8月に開催した「キッズ地球環境サミット」がきっかけになり、しゅし夢しづく工房のひかりのアーティストたちの絵による素敵なカレンダーができました。

この絵を手にしてくださった皆さまの心に。美しい光と愛が届きますように・・・。

■価格 1冊 1,000円

※このカレンダーの収益金は、中里尚雄さんを通して、孤児や極貧家庭の子どもたちを対象にした職業訓練所の運営、学校建設や孤児院支援などの活動を行っている国内・外の団体に寄付されます。

■問い合わせ先 国民宿舎ボルベリアダグリ Tel 472-1478

HISAO NAKAZATO



第58回人権週間

国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、「人権デー」を最終日とする1週間、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、広く国民に呼びかけ、人権尊重思想の普及高揚を図っています。

育てよう 一人一人の 人権意識

～思いやりの心・かけがえのない命を大切に～

法務局と人権擁護委員は、人権侵害の相談を受けたり、人権侵害による被害を受けた方を救済するために措置を講じています。

■第58回人権週間「県下一斉電話人権相談」

■日時 平成18年12月10日(日曜日)

■受付時間 午前10時から午後5時まで

■電話番号 0570-700783 (ナビダイヤル)

※PHS、IP電話からは接続できません。

家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など、悩みや困りごとがあったら、お気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

鹿児島地方法務局・鹿児島県人権擁護委員連合会

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

税を考える週間・特別講演会

毎年11月の税を考える週間に合わせて、社団法人曾於法人会主催による特別講演会を開催します。参加料は無料ですので、皆さんお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

■日時 11月22日(水) 午前10時30分開演

■場所 大隅町中央公民館大ホール(曾於市大隅町岩川)

■講師 フラワースペースM-24 西真理子氏

連絡・問い合わせ先 社団法人曾於法人会 Tel 482-3981

または、各商工会(法人会)までお願いします。

交通事故にあっても 相談無料!

困ったとき、困ったひとのご相談に・・・

■鹿児島県自動車保険請求センター Tel 099-252-3466

相談日 月曜日～金曜日

(9:00～12:00、13:00～17:00)(祝日を除く)

■弁護士相談日 毎月第2・4木曜日

(13:00～16:00)(予約制・要面談・無料)

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は39ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

11/13 (月)	1歳児歯科相談 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)	29 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 戦没者追悼式 (9:30~10:00受付 志布志市文化会館)
14 (火)		30 (木)	1歳6か月健康診査 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
15 (水)	農地転用調査 両親学級 (9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) ポリオ予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)	12/1 (金)	
16 (木)	ひとり金婚式 (10:00~ 蓬の郷) 就学児健診 (13:00~ 松山地区) 心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 無料税務相談 (10:00~15:00 本庁別館会議室B) 1歳6か月児健康診査 (13:00~13:30受付 改善センター)	2 (土)	第16回共同募金チャリティーゲートボール大会 (8:00~16:00 志布志市役所前多目的広場)
17 (金)	ポリオ予防接種 (13:30~14:00受付 宇都鼻農村研修センター)	3 (日)	両親学級 (9:30~9:40受付 子育て支援センター)
18 (土)	まちづくり志縁サミット (22頁参照) ありあけサタデー広場 (有明町内各校区)	4 (月)	
19 (日)		5 (火)	育児相談 (13:30~15:00 やっちくふれあいセンター) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 改善センター)
20 (月)	心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター) ポリオ予防接種 (13:30~14:00受付 改善センター)	6 (水)	農業用廃プラ・廃ビニール回収 (39頁参照) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)
21 (火)	法律相談 (13:00~15:00 志布志支所5階会議室) 心配ごと相談 (10:00~15:00 市老人福祉センター) ポリオ予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	7 (木)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 特設人権相談所開設 (10:00~15:00 泰野地区公民館) 特設人権相談所開設 (10:00~15:00 市民センター) 特設人権相談所開設 (10:00~15:00 志布志支所1階会議室) 心配ごと相談 (10:00~15:00 市老人福祉センター) 心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター) 移動年金相談 (10:00~15:00 志布志支所1階会議室) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター)
22 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 1歳児歯科相談 (9:30~9:45受付 宇都鼻農村研修センター) 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 育児相談 (10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) ポリオ予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	8 (金)	
23 (木)	勤労感謝の日 ここにこひろば (10:00~ 改善センター)	9 (土)	
24 (金)		10 (日)	
25 (土)	第1回志布志市福祉大会 (9:00~12:00 志布志市文化会館)	11 (月)	
26 (日)	第1回志布志市ふるさとまつりin有明 (33頁参照)	12 (火)	
27 (月)		13 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
28 (火)	3歳児健康診査 (13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	14 (木)	年金相談所開設 (10:00~15:00 市老人福祉センター) 乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 育児学級 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
		15 (金)	2歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)

※志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

編集後記

▼暮らしのカレンダーには早くも12月分も登場し、志布志市も誕生して一年が経つのかと思うと感慨深いものがあります。「少年老い易く学成り難し」一寸の光陰軽んずべからず」の言葉を引用するまでもなく、この時期になると、この一年間を有意義に過ごせたかを反省します。▼年末になるとその一年を締めくくりに相応しいイベントが市内の彼方此方で開催されています。どの会場に行っても運営する人参加する人ともにエネルギーに満ち溢れ、力が漲るようです。▼保健師メモではインフルエンザについて書かれています。病気になる年末のイベントも楽しめません。何は無くともまは健康が大切です。皆さんも風邪などひかぬようお過ごしください。(あ)

行事予定

げんき市 (昭和通付近)
毎週土・日曜日 (9時~15時)
花野果市 (田之浦ふるさと交流館)
11月26日 (9時~12時)
やっちくふれあい市 (道の駅松山)
11月26日、12月10日 (10時~12時)
戌の市 (宝満寺)
11月17日、29日、12月11日
駅通り会土曜朝市 (アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日 (7時~11時)
特設人権相談所 (大隅町中央公民館)
11月8日 (10時~15時)
無料税務相談 (本庁別館会議室B)
11月16日 (10時~15時)

©この広報紙は再生紙を使用しています。